

稀覯書の書誌記述

岡崎義富 訳

稀覯書の書誌記述

AACR 2, ISBD (A) 形式による
稀覯書及びその他の特殊印刷資料の記述目録規則

整理サービス局記述目録方策担当室編

岡崎義富 訳

議会図書館 ワシントン

1981

Library of Congress Cataloging in Publication Data

United States. Library of Congress. Office for
Descriptive Cataloging Policy.
Bibliographic description of rare books.

1. Cataloging of rare books—Rules. I. Title.
Z695. 74. U54 1981 025. 3' 24 80-29100
ISBN 0-8444-0358-X

Available from the Cataloging Distribution Service,
Library of Congress, Building No. 159, Navy Yard
Annex, Washington, D.C. 20541.

Published by Center for Historical Social Science
Literature, Hitotsubashi University, in Tokyo, Japan,
under the permission granted by Library of Con-
gress, United States.

目 次

| | |
|-------------------------------|----|
| 序 文 | v |
| 0. 通 則 | 1 |
| 1. タイトルと責任表示エリア | 8 |
| 1 F. 一枚もの出版物 | 14 |
| 2. 版エリア | 20 |
| 3. 資料（または出版物の種類）特性細目エリア | 24 |
| 4. 出版などのエリア | 24 |
| 5. 形態的記述エリア | 35 |
| 6. シリーズエリア | 46 |
| 7. 注記エリア | 46 |
| 8. 標準番号と入手条件エリア | 56 |
| 9. 補遺資料 | 56 |
| 実 例 | 57 |
| 用語解説 | 60 |
| 注 記 | 61 |

序 文

稀観書の目録作成者および図書館員が「英米目録規則 第2版」(Anglo-American Cataloging Rules=AACR 2)を採択するため、その準備を始めたのは1977年から1978年にかけてのことであった。その時点で明らかになったことは、面倒な稀観書の記述に際してたびたび生ずる疑問に答える方策は、その第2章の末尾にある稀観書印刷資料に関する短い条項をいくぶん拡張すること、またその練り直しをすることがもっとも良いということであった。他方、「国際標準書誌記述(G)=ISBD(G)」の一般規定に対しても相当な反応があったことから、国際図書館連盟(IFLA)でも特別作業グループがすでにつくられていた。そのグループは古版本の記述に関して実務上、国際的慣行の基礎となる補足的ISBDを整備することに目標をおいていた。

「国際標準書誌記述(A)=ISBD(A)」(International Standard Bibliographic Description for Older Books (Antiquarian))の第一稿が発行されたのは、AACR 2の作成作業がまさに完了するときで、1977年も終わりに近い頃であった。それで、実際に当初できたその規定のいくつかはAACR 2に組み込まれている。しかし、AACR 2の出版計画を遅らせることはできない状況があり、また一方、他のISBD作業もほぼ結論に達していた。ISBD(A)の作業グループは(英国図書館 Richard Christopher の指導のもとに)1978年から1979年にかけて草稿を継続的に発行した、その間、議会図書館(LC)およびその他の米国の稀観書目録作成機関にとってこのテキストの開発はひととき大きな関心事であるため、その進行には期待が寄せられていた。そして、これらの草稿に対しては組織的にまた個人的に多くの意見が寄せられ、まとめられて作業グループに送られた。

ISBD(A)を貫徹させ、それによって稀観書の目録を作成する流れとは別に、北アメリカがthe Eighteenth-Century Short Title Catalogue (ESTC)への参加計画に乗り出し、また議会図書館および全国の諸機関がAACR 2の下における稀観書目録作成の問題を検討し始めるにおよび、AACR 2を基礎とする単一の目録作成基準が必要であることの認識が全国的にたかまった。ESTCオペレーション テスト(1978, プロジェクト主査 Terry Belanger, コロンビア大学, 図書館サービス学部)の結果による問題の提起があり、インデペンデント調査図書館協議会の機械可読形式における稀観書目録作成基準特別委員会(1978-79, 座長 Marcus McCorison, アメリカ古書籍協会)においても同様の課題を独自の重要協議議題として位置づけた。

このような情勢にとりかこまれながら、AACR 2の規則の第1章および第2章の該当する諸節を組み合わせて、また同様にISBD(A)の草稿——今や最終稿となった——から採択した適切な条項を詳述して稀観書の記述目録作成規則を調整する仕事が議会図書館において開始されたのは1979年6月のことであった。議会図書館はこの規則を整える過程で、アセナエウム グループ(座長 John Lancaster, アマースト大学)の仕事の成果を援助として受けることができた。同グループはNew Englandに所在する12館ほどの稀観書図書館の管理者および目録作成スタッフによって構成されている非公式の組織で、IFLAの特別委員会にも非公式に所属していて、1978年にボストン アセナエウムで第1回の会合を開催して以来、その所属する特別委員会が稀観書目録作成および電算機処理の諸問題の研究を終了したあとでもなお存続した。

さらに加えて、議会図書館はアメリカ古書籍協会が進めている北アメリカ インプリント プロ

グラムのスタッフからも有益な助言と意見を受けることができた。同協会は北アメリカにおける18世紀の出版物のすべてについて ESTC に目録記録を提供する責任を負っていて、すでに草稿形式のこの規則の適用を開始している。

米国およびカナダの数多くの図書館および個人がこの規則の初期の草稿に対して意見を寄せてくれた。これらの寄稿の多くが最終テキストに反映されている。

この規則は、議会図書館が古い印刷資料について自身の目録作業を行うための AACR 2 第2章に対する解釈であると理解されたい。時間の経過に従ってこのテキストの改訂が必要となることは予想している、そこで他の機関からのこれに対する意見を歓迎する次第である。

* * *

この規則は AACR 2 の補足であるとみてよい。規則 0 A “範囲と目的” で述べているように、目録作成機関の方針によって定められるものであるが、AACR 2 第2章に含まれている図書、パンフレット、および一枚ものの記述に関する通則は、相当に古いものでも、また稀観書についても適当なものであるといえる。この規則によって目録が作成された出版物であっても、記述以外のすべての面で（すなわち アクセス ポイントの選択と形式、大文字使用法等）本来の AACR 2 のテキストが適用されなければならない。

この規則に含まれている書誌的記述のために重要な特徴は、一般に出版物からとるデータの要素を表示されているまま転記することであり、AACR 2 の下で目録作成者が通常の図書について実行する転置、またはその他の操作をする形式をとらない場合が多い。このような方針から記録へのアクセスを可能とする方法である転置などがはたす役割と同じように、効果的にアクセスができるように稀観書目録の作成者は統一タイトルおよび副出記入に関する AACR 2 の条項に注意を払わなければならない。

例えば、規則 1 B 2 において、主タイトル (Chief title) の前にある副次的タイトルなどはその位置に転記されるべきであるとされている。このような場合、統一タイトルはその記録が主タイトルの下でファイルされるように指定されるべきであり、タイトル副出記入もこの主タイトルに向けて作成されることとなる。これとは反対に一枚ものの出版物の規則 1 F は、そのシートの上で主タイトルに先行する要素を除外した純粋な主タイトル（そのような資料では異例であるが）の転記を認めている。そのため、除外されている語で始まる副出記入は、目録作成者が選択した主タイトルを知らない人でもその記録になおアクセスできるようにするためには欠くことができない。これらは単に二つの事例にすぎない。目録作成者はこの規則の下で作成した書誌記述に対してアクセスポイントを付け加える場合それが適当であると考えられるあらゆる場合について十分に注意を払う必要がある。

謝 辞

この規則の作成には多くの人々が貢献している。議会図書館整理部目録作成部長 Lucia J. Rather は当初からこの仕事を励まし、彼女の任命になるこの作業委員会でもちあがる重要な政策的問題に答えるために寛大にも自らの時間と知識を割いてくれた。この委員会は、議会図書館の現職および、かつてのスタッフである次の委員で構成された: Stephen Paul Davis, Robert E.

Ewald, Kay D. Guiles, J. William Matheson (IFLA ISBD (A) 作業グループメンバー), Marion Schild, Roger J. Trienens, および Ben R. Tucker (議長)。また上記の議会図書館委員会と同じく重要な意味をもったのは、米国およびカナダにおける多数の個人や機関が多くの時間をかけてこの規則の草稿に意見を寄せてくれたおかげで、かれらの専門的能力や知識をわれわれは共有することができたことであった。アメリカ古書籍協会およびアセナエウム グループによってなされた貢献に対しても、わたくしは特記しなければならない。加えて、ISBD (A) の IFLA 作業グループの主査として奉仕した Richard Christopher (英国図書館) の協力と建設的な批判に対して感謝の意を表したい。最後にこの原稿出版の準備のためにレキシトロン (Lexitron) で長い時間をかけた Lisa Cockran に感謝しなければならない。

Ben R. Tucker
記述目録方策担当室 主任

0. 通 則

0 A. 範囲と目的

この規則は「英米目録規則 第2版」(AACR 2) および ISBD (A)「国際標準書誌記述 (A)」に基づいている。特別な記述を必要とする印刷図書、パンフレット、ブロードサイド、および一枚ものを記述するための規則である。この特別な規則の下で取り扱われる資料には三つの種類がある。第一はその出版物の印刷年によるものである、例えば造本においてヨーロッパの伝統を踏襲する諸国の出版物で18世紀以前に印刷されたものであれば特別な規則がしばしば必要である。第二にはその出所によるもので、特にその出版物が手によって、または手刷り印刷本の伝統を受け継ぐ方法によって印刷されている場合である。第三は所蔵機関の管理方針によるもので、目録作成において、その機関が蔵書の一部、またはすべてを AACR 2 が規定する以上に、さらに詳細な記述のレベルを選択する場合である。

この規則のもとで、すべての古書また稀覯書の目録作業を行うことは必ずしも必要ではない¹⁾。図書、パンフレットおよび印刷した一枚ものに関する通則 (AACR 2 第2章) は、特に手もとの出版物が書誌を参照することによって容易に識別できるような資料の目録作成には適当といえる。

0 B. 基本記述

0 B1. 記述には、利用できる情報が完全であるなしにかかわらず、以下の諸要素を必ず含めなければならない：本タイトル、出版年、資料の数量、資料の大きさ。またその他の記述の要素も、利用可能な限り、以下の規則が定めるところにより収録する。

0 B2. 一般に、記述は手もとのコピーに基づいて行う。目録作成中のコピーが不完全でも、完全なコピーの記述の事項を確定できるならば、その完全なコピーについての情報を目録作成中のコピーの記録中に使用する。その場合、完全コピーの事項はその出版物の別のコピー又は複数コピーを検討するか、または信頼できる書誌、できれば数コピーを検討した結果に基づいている書誌の記述をむしろ参照して確証を得るべきである。角がっこ使用の慣例を用いてその目録作成中のコピーが完全なもののようにしておく。

目録作成中のコピーが不完全であり、かつ信頼すべき記述も得られないときは、そのコピーの通りに記述する。転記が不完全であることの説明に役立つならば、情報源の空白を示すために省略符号を角がっこに入れて使用する。欠落した文字、不明瞭な文字または語が確実に再現できるならばそれらを角がっこに入れて転記の中に含める。そのような付記が正当なことを述べたり、説明やデータ等の判読を行ったことについては注記エリアを使用する。

0 C. 主情報源 (タイトルページ)

0 C1. 出版物の主情報源は、ブロードサイドないし一枚もの (1Fを見よ) を除き、そのタイ

トルページであり、タイトルページがないときはその代替物として使用する当該出版物中の情報源である。伝統的にタイトルページにある情報が、向き合った二つのページまたは連続する紙葉の複数ページにわたって、繰り返されたり、また繰り返されることなく記載されているときは、それらのページをタイトルページとして扱う。

0C2. 出版物に二つ以上のタイトルページがあるときは以下の指針に従い、最も適当な判断基準を採用してその一つを記述の基礎として選ぶ。

- (a) タイトルページが出版物を異なる観点から表現しているときは（例えば、個別の記述対象であり、かつ複数の部分からなる記述対象の一部として）その出版物をどの観点で扱うかによって、それに対応した情報源を優先的に用いる。
- (b) 出版物が2巻以上からなり、各々にタイトルページがある場合は、第1巻（または、第1巻が利用できないときは、最も若い巻）のタイトルページを用いる。
- (c) 出版物が1冊もので、複数のタイトルページがありそれらの間の主な相違が刊行年（*imprint date*）であるときは、最も新しい日付をもつものを選ぶ。
- (d) 出版物が1冊もので、二つのタイトルページがあり、その主な相違が一方が文字印刷であり他方が彫刻版であるときは、文字印刷によるタイトルページを選ぶ。
- (e) 出版物に二つ以上の言語または文字による同じタイトルページがある場合は、その出版物の主要部の言語または文字のタイトルページを選ぶ。

上記の規定が当てはまらないときは、以下の指針を適用する。

- (a) 二つのページが向き合っているときは、右側のもの（その紙葉の表ページ <recto> 上のもの）を選ぶ。
- (b) 二つ以上のタイトルページが互いに続いているときは、最初のものを選ぶ。

主情報源として選んだタイトルページが通常タイトルページ以外のものであったり、また多巻モノグラフの場合に第1巻のタイトルページ以外のものであるときは、それを注記で示す。

0C3. タイトルページ無しで発行された（また、タイトルページをもって発行されたが、そのタイトルページが失われて、信頼できる記述に利用できない）出版物については、その出版物中の単一の情報源から単一の本タイトルが得られるならば、その情報源をタイトルページの代替物として用いる。その出版物中、二つ以上の情報源で同じ本タイトルが利用できるときは、最も多い付加タイトルページ情報を供えている情報源をタイトルページの代替物として選ぶ。異なるタイトル、または同じタイトルでも異なる形式のものが出版物中にあるときは、1B2に従って一つの本タイ

トルを選び、その情報源をタイトルページの代替物として用いる。何かの理由で最後に述べた基準が問題の解決にならないときは、以下の一つを示された順序に従ってタイトルページの代替物として選ぶ：

- タイトルページとその裏面、先行部分および表紙、または奥付中の情報源
- その出版物のそれ以外のところにある情報源
- まったく別の情報源から

タイトルページの代替物として選んだ情報源は注記において示す。

以下、この規則においては、“タイトルページ”とは“タイトルページまたはタイトルページの代替物”をいう。

0 D. 規定の情報源

記述は複数のエリアに分かれている、各エリアは特定の規則によって定められたいくつかの要素に分かれている。記述の各要素（下記に列記したものを見よ）に対しては特定の情報源が特に示されている。それ以外の情報源からデータを転記することは特定の規則に従えば可能であるが、そうしたデータは角がっこで囲む。そのため、角がっこがないことは特定の情報源の一つからデータが転記されたことを示している。角がっこの使用の慣例を採用するのは特別の場合だけなので、特定の情報源の方は“規定の情報源”と呼ぶ。（情報源の優先順位は、各エリアに関する特定の規則を見よ。）

| エリア | 規定の情報源 |
|----------------|---|
| タイトルと責任表示 版 | タイトルページ タイトルページ、その他タイトルページ裏面、 先行部分 (preliminaries), および奥付 |
| 出版、頒布など | タイトルページ、その他タイトルページ裏面、 先行部分、および奥付 |
| 形態的記述 | その出版物の全体 |
| シリーズ | その出版物の全体 |
| 注記 | どこの情報源からでも |
| 標準番号と入手条件 | どこの情報源からでも |

はじめの三つのエリアについては、タイトルページ以外からデータをとった場合、すべてその情報源を示す注記を作成する。

一枚もの出版物では、注記エリアおよび標準番号と入手条件エリアを除くすべての記述エリアに関する規定の情報源は、表ページ<recto>および裏ページ<verso>の双方すなわち、その一枚もの全体である。注記エリアおよび標準番号と入手条件エリアについての情報はいかなる情報源からでも角がっこ無しで使用してよい。

0 E. 区切り記号法

最初のエリア以外の各エリアは、ピリオド、1字あけ、ダッシュ、1字あけ（. — ）に続けて

記載する。ただし、改行ではじまる場合はこの限りではない。

エリア内の各要素は、この規則が規定している標準区切り記号に続けるか、記号に入れて記載する。

規定の区切り記号の前後はそれぞれ1字あけとするが、コンマ、ピリオド、および丸がっこ、角がっこは例外とする。コンマ、ピリオド、およびとじ丸がっこと角がっこの前は1字あけとしない。はじめの丸がっこと角がっこの後は1字あけとしない。

各エリアの最初の要素は、ピリオド、1字あけ、ダッシュ、1字あけに続けて記載する。ただし、最初のエリアの最初の要素、または改行ではじまるエリアの最初の要素についてはこのかぎりではない。改行されている場合は、そのパラグラフは通常の区切り記号（普通ピリオド）で終わる。

必要のある場合は情報源中にある区切り記号のすべてを記録する。この区切り記号を記録するときはそれが結果として二重となっても常に規定の区切り記号も同様に記載する。もとの区切り記号が規定の区切り記号と同じものであるときは、規定の区切り記号のみを記載する。後者の場合、もとの区切り記号と規定の区切り記号の双方を記載するかどうかは任意である^{注2)}。

タイトルページ：

Les pommes de terre, considérées relativement à la santé & à l'économie :
ouvrage dans lequel on traite aussi du froment & du riz; par M. Parmentier.

転記：

Les pommes de terre, considérées relativement à la santé & à l'économie :
ouvrage dans lequel on traite aussi du froment & du riz / par M. Parmentier.

記述の要素が略語、その他の語または文字で終わり、その後ピリオドがあり、かつその要素に続く規定の区切り記号がピリオドであるときは、略語などを示すピリオドは記載しない。

A true historie of James Gulden, Esq. — Edinburgh : [s.n., 1801]
A true historie of James Gulden, Esq. . — Edinburgh : [s.n., 1801] としない

目録作成者による省略は、省略符号 (…) によって示す。要素に影響をもつ部分が情報源中空白であることを示すには角がっこに省略符号を入れる。

ある要素、またはエリア全部の情報がその情報源中表示されていないために転記がない場合は、その転記からそれに対応する規定の区切り記号を省略する。ある要素の、またはエリアの全部の欠落を示すには省略符号を使用しない。

情報源の情報でも、どのエリアの部分にも属しないと判断される情報（例えば、*pious invocations*, など；1A2を参照）を省略するときは、省略符号を用いない。

省略符号は、その前後を1字あけとして記載する。省略符号がピリオドの前にあるときは、それが規定の区切り記号であってもピリオドを省略する。

[title] / [statement of responsibility] … [title] / [statement of responsibility]
[title] … — [edition statement]

省略符号の前にある区切り記号は、それが略符、または最終符（例えば、ピリオド、または疑問符）でなければ区切り記号を転記しない。

By His Excellency Jonathan Trumbull, Esq; …
Advertisement, Charleston, S.C. To be sold … 250 Negroes! …

コンマとして用いられている斜線 (/) はコンマとして転記する。

補記した語（例えば、規定の情報源以外からとったデータ）は、角がっこに入れてそれを示す。推定によって補記した語は角がっこのなかに疑問符を加えてそれを示す。

一つのエリアのなかで、隣り合わせになっている要素を角がっこに入れるときは、0J2において定められているものを除き、それを一組の角がっこで囲む。

[Leipzig : W. Stürmer], 1572

隣り合わせになっている要素が別々のエリアに属しているときは、それぞれ、一組の角がっこでそれを囲む。

[2nd ed.]. — [London] : J. Bascom, printer, 1710

句読記号の … や [] を転記しない。それぞれ — と () に置き換える。

0F. 記述の言語と文字

以下のエリアにおいては、出版物自体からそこに表示されている言語および文字（実行可能な方法で）によって情報を転記する：

タイトルと責任表示
版
出版、頒布など
シリーズ

利用できる印刷設備^{注3)}では再現不可能な記号 (symbols) や、その他のものは目録作成者がかわりに記述してそれを角がっこに入れる。必要ならば、説明の注記をする。

一般に、これらのエリアへの補記はそのエリア中の他のデータの言語および文字で記載する。ただし、規定によって補記した語、またその外この規則で、例えば、4B4、4C6で定められている場合は例外とする。

他のデータがローマ字化されているときは、同一のローマ字化方式に従って補記する語を記載する。

その他の要素は (注記中のタイトルと引用を除き) 英語で記載する。

0 G. ミスプリントなど

出版物中表示されているとおりにミスプリントを転記する。そのような誤りのあとには [sic] を付すか、略語 “i. e.” を用いて角がっこのなかに訂正を加える。脱落している文字は角がっこに入れて示す。

An hnmble [sic] address
The notted [i. e. noted] history of Mother Grim
One day's d[u]ty

旧式の、または標準的でない伝統的慣例によって綴られた語は訂正をしない、例えば、“frangoise” を “française”，また “antient” を “ancient” としない。

印刷者がイニシャルレターのためのスペースをとり、それが空白となったままのときは、角がっこを使用しないでその文字を書き入れる、ガイドレターのあるなし、また手によって文字が埋められているかどうかは無視する。このことについてコピーの実態を示す注記を作成する。

The true history of recent events
Note: LC copy: Space for initial letter of first word of title blank, except for guide letter.

0 H. 区別的発音符および文字の形 (大文字使用法を含む)

1800年以前に出版された著作から情報を転記するときは、その情報源中にないアクセント記号やその他の区分的発音符を加えない。

一般に、文字はそのテキスト中にあるままを転記する。しかし、初期的文字形 (例えば、d, r および s の初期的な形) と区別的発音符の形式は現代形にかえる。現代的な慣用法において特別な指示がない場合は、合字 (ligatures) は一字一字を書く。B は ss と転記し、I が “ii” を示すため

使用されているときは‘I’と転記する（例えば、ラテン語の所有格のように）。(i/j と u/v の転記については下記を見よ) 要素を正確に現代形にかえることが疑問であるときは、出来るだけ精密にそれを情報源から転記する。

大文字および小文字の使用法は AACR 2 の付録 A. (ローマ数字については AACR 2 の付録 C. を見よ) に従うこと。大文字使用法の規則によって i/j または u/v を大文字から小文字へまたはその逆にかえる必要のあるときは、以下の指示に従う。

テキストにおいて、i と j, u と v または w と区別していないときはテキストの慣用法に従う。例えば、あるテキストの場合常に“flijs”のように ij と記載されることがあり、また初期のイタリア本に普通みられるように、v のかわりにイニシャル u が主として使用される場合がある。テキストの慣用法に疑問のあるときは、以下の指示に従う。

小文字に転記する場合：

I または J を i とする
II を ii とする
IJ を ij とする
U または V を u とする（ただし、頭文字の位階における U または V を v と転記する）
VV を uu とする（頭文字の場合は vv）

大文字に転記する場合：

i を I とする
j を J とする
u または v を V とする
uu または vv を VV（すなわち、大文字 V 二つ）

ゴシックの大文字 J および U は、それぞれ I および V として扱う。（“現代”ゴシックにおいては、小文字の i と j は区別されているので小文字使用法に従ってゴシックの大文字を転記する。）

0J. 略 語

0J1. 転記においては、略語化を必要とする要素またはエリアについての特定の規則がない場合は、いかなる語も略語としない。

0J2. マニユスクリプトの伝統を継承する印刷者によって短縮のための特別な符号が使用されているときは、その語は完全な形に拡張し、補った文字は角がっこに入れて示す。完全な語の代りとして略語が使用されている場合は略語でなく、その語自体を角がっこに入れて記録する。

Esopus co [n] structus moralizat [us] [et] hystoriatus ad vtilitate [m] discipulo [rum]

Preces ac meditationes piae in mysteria Passionis ac Resurrectionis D.N.
Jesu [Christou] collectae …

拡張したり補った語はおのおのそれを一組の角がっこで囲む，例えば，“… amico [rum] [et] …”とする。略語または短縮の意味を確定できないときは，問題のおのおのの要素についてそれを角がっこにいた疑問符に置き換える，例えば，“… amico [?] [?] …”とする。略語または短縮について推測を下した場合は，その補った文字または語のあとに疑問符を付し，同じ一組の角がっこに入れて示す。例えば，“… amico [rum ?] et …”とする。

0 K. イニシアル等

イニシアル，イニシアル語 (initialisms) および頭字語 (acronyms) は，情報源中の表示がどのようにされているかにかかわらず，字あけせずに記載する。この規定は各要素がピリオドをともなべて表示されている，いないにかかわらず適用される。

Pel batesimo di S.A.R. Ludovico …
KL Ianuarius habet dies xxxi
Monasterij B.M.V. campillioru [m]
J.J. Rousseau

単一文字以外による略語は，前後の語またはイニシアルとの間を1字あけて，それを分離し別の語のようにあつかう。

Ph. D.
Ad bibliothecam PP. Franciscan. in Anger
Mr. J.P. Morgan

二つ以上またはそれ以上の別のイニシアル語（またはイニシアルのセット），頭字語または略語が並置されているときは，互いに1字あけとしてそれを分ける。

M. J.P. Rabaut
(i.e., Monsieur J.P. Rabaut)
par R.F., s. d. C. …
(i.e., par Roland Fréart, sieur de Chambray …)

1 A. タイトルと責任表示エリア

内 容：

- 1 A. 予備規則
- 1 B. 本タイトル
- 1 C. 並列タイトル

- 1D. タイトル関連情報
- 1E. 総合タイトルのない記述対象
- 1F. 一枚ものの出版物
- 1G. 責任表示

1A. 予備規則

1A1. 区切り記号法

規定の区切り記号の前後の字あけに関する指示は、0Eを見よ。

補遺または部分 (section) のタイトル (1B7を見よ) はピリオドに続けて記載する。

各並列タイトルは等号に続けて記載する。

タイトル関連情報の各単位はコロンに続けて記載する。

最初の責任表示は斜線に続けて記載する。

2番目以降の各責任表示はセミコロンに続けて記載する。

出版物に総合タイトルがない場合のこのエリアに関する区切り記号については、1Eを見よ。

1A2. 情報源 このエリアに記録する情報はタイトルページからとる。他からとって記録した情報は角がっこに入れて、その情報源を注記で示す。

この規則で述べられている諸制限に従い、規定の順序でデータを記録する。

タイトルページ上にあるがタイトル情報でも責任表示でもない情報は、省略符号を使用することなしに省略する。このような情報には、祈願の言葉 (pious invocation), 紋章 (devices), アナウンスメント (警句, 献辞が含まれる), モットー, 保護奨励の表示, 価格等が含まれる。それらが重要であると判断したときは、この種の情報を記録または記述するために注記エリアを用いる。しかし、そのような情報がタイトルと責任表示エリアの一要素と不可分な部分 (1B1を見よ) であるときは、そのまま転記する。その情報が情報源中のタイトルに近い唯一の情報となっているならば、規定1B6に従って補記タイトルとして使用してよい。

また、転記しようとする情報と不可分な部分 (1B1を参照) でなければ、多巻モノグラフの巻号または部分の号数を示す語または句は省略符号なしで省略する。

1G3で指示されているように情報源中において本タイトルより前にある責任表示を置き換えるときは、その置き換えを示すために省略符号を用いない。

この規則および続く1B-1Eの規則は一枚ものを除く出版物にのみ適用する。一枚ものの出版物については、1Fを見よ。

1 B. 本タイトル

1 B 1. 本タイトルは、記述の第一の要素である。本タイトルの情報源がタイトルページ以外からのものであるなら、それを注記する。情報源中、本タイトルの前後にタイトルの一部とは考えられない情報の要素があるときは、その要素を記録中の適切なエリアに置き換える（または、それを注記に記載する）、ただし、そうすることが末尾に影響を与えない、データの文法的構造が乱されない、または、その要素が本タイトルと不可分に結びついていない場合に限られる。後者の場合はデータをそのまま転記する。必要な場合は、タイトルページ中のその要素の本来の位置を示す注記を行う。

The post-humous works of Robert Hooke
Monsieur Bossu's treatise of the epicke poem
Thomas Masterson his first booke of arithmeticke ...
M. Tullii Ciceronis De officiis libri tres
Le premier volume de messire Jehan Froissart lequel traicte des choses
dignes de memoire aduenues tant en ce pays de France ...
Bell's edition of Shakspeare

1 B 2. その著作の主タイトル (chief title) は本タイトルとして記録する。副次的タイトル (subsidiary titles), タイトル先行事項 (avant-titres), およびタイトルページの主タイトルの前にある類似したタイトル情報を本タイトルの部分として含める。意味上、または印刷の体裁上そのような情報が副次的な性質を示すものであってもそうする。

Seculum Davidieum redivivum, the divine right of the revolution scripturally
and rationally evinced and applied
(ラテン語のタイトルは、印刷の体裁上、明らかに英語のそれに比較して副次的である)

Prize dissertation, which was honored with the Magellanic Gold Medal, by
the American Philosophical Society, January, 1793. Cadmus: or, A treatise on
the elements of written language
(Cadmus ... は、明らかに Prize dissertation ... よりも優先性がある)

Hereafter foloweth a litel boke called Colyn Cloute

1 B 3. 本タイトルを通則 0 B-0 K に従って転記する。

An act or law passed by the General Court or Assembly of His Majesty's
English Colony of Connecticut ... on the seventh day of February ... 1759
Steganologia & steganographia aucta

別タイトルを本タイトルの一部として記録する。

Christianographie, or The description of the multitude and sundry sorts of
Christians in the vvorlrd not subject to the Pope

1B4. 本タイトルが記述対象に対して責任をもつ個人または団体の名のみで成り立っているときは、その名を本タイトルとして記載する。

Salustius
Diss büch hejusset Lucidarius

1B5. 2冊以上からなる出版物で、各巻の本タイトルにその巻号を特定する番号等の表示が含まれているときは、第1巻の表示の後に、ハイフンを付し、最後の巻の表示を角がっこに入れて加え、中間のそれは省略する。

Quinti Horatii Flacci Epistolarum liber primus [-secundus]

それを実行することができないときは、そのような付記をしないで、第1巻の本タイトルを転記し、それ以後のものの巻号表示は注記する。

1B6. いかなる情報源にもタイトルがないとき、本テキストの書きはじめ数語が他のものと比較してはっきりタイトルとしての要件を満たすときは本タイトルとしてそれを用いる。テキストの書きはじめの語が適当でなかったり、テキストのはじめの部分が欠落しているときは、なるべく英語で簡潔な記述タイトルを作成する。その場合は、注記にそのタイトルの起源をしめす。作成したタイトルを角がっこで囲む。

I am a jolly huntsman, my voice is shrill and clear
(タイトルは角がっこで囲まれていない、テキストの第1ページは、ここではタイトルページの代替物であるからである)

Note: Title from opening two lines of poem

[A Sermon on Christian baptism]

Note: Title devised from content of sermon

1B7. ある著作の本タイトルがもうひとつの著作の補遺または部分のものであり、文法的に結びついていない二つまたはそれ以上の部分として表示されているときは、その従属の順序に従って、主著のタイトルを第一に、次いで補遺または部分のタイトルを記録する。本タイトルの各部分をピリオドで分ける。ここで指定する排列を行うため置き換えが必要となったときは、そのタイトルの実際の順序を示す注記を作成する。

Faust. Part one
(タイトルページの順序: Part one. Faust)

1B8. 本タイトルの長さ

一般に、本タイトルは短縮しない。例外として、本タイトルが極めて長く、かつ情報の本質を損うことなく短縮できる場合は、重要でない語または句を省略しその短縮を省略符号で示す。本タイトルは5語までは決して短縮しない。

本タイトルの転記は、出版物の主タイトルの終わりまで行う。主タイトルの前に他の要素がある場合もこの規定を適用する(1B1—2を参照)。主タイトルの末尾が特定できないときは、許容できる最初のところで転記を打ち切る、しかし5語まではどのような場合もそれを行わない。

Jo. Danielis Schoepffini Consil. Reg. ac Franciae Historiogr. Vindiciae typographicae

M. Georg Wolfgang Panzers, Schaffers an der Hauptpfarrkirche bey St. Sebald in Nürnberg, und des Pegnerischen Blumenordens daselbst Prases, Aelteste Buchdruckergeschichte Nürnbergs

1C. 並列タイトル

並列タイトルは、タイトルページ上の順序またはレイアウトに従って記録する。

タイトルページ上にある本タイトルの言語と異なる言語のオリジナルタイトルは、それが他の記述の部分(例えば、別タイトルまたは版表示)と文法的に結びついていない場合、並列タイトルとして記録する。本タイトルと同じ言語のオリジナルタイトルはタイトル関連情報として記録する(1Dを見よ)。

Fables = Fabulae

The adventures of Red Riding Hood. : Little Red Riding Hood

オリジナルタイトルが、タイトルページ以外のところにある場合はそれを注記に記録する。

1D. タイトル関連情報

1D1. タイトルページにあるタイトル関連情報は、タイトルページ上の順序またはレイアウトに従って記録する。

タイトルページにないタイトル関連情報は、それが重要であると判断される特別な場合、注記に記録する。

1D2. 従属的タイトル(subordinate title)は前置詞、接続詞、前置詞句等によって本タイトルと結びついていてもタイトル関連情報として本タイトルに続けて記録する。

The English Parliament represented in a vision : with an after-thought upon the speech delivered to His Most Christian Majesty by the deputies of the states of Britany on the 29th day of February last ... : to which is added at large the memorable representation of the House of Commons to the Queen in the year 1711/12 ...

ただし、その従属的タイトルがその著作の正式な内容表示となっているときは、それらが本タイトルまたはタイトル関連情報と不可分な部分（1B1を参照）でないかぎり注記エリア（7C16を参照）に記録する。

The spinning wheel's garland, containing several excellent new songs ...

Note: Contents: (from t.p.) I. The good housewife's coat of arms — II. The spinning wheels glory — III. The taylor disappointed of his bride — IV. The changeable world

最初に示されている著作のタイトルとその他の著作のタイトルに同等の優先性が与えられている場合（1E1を参照）と、上記の場合とを区別すること。

1D3. タイトル関連情報が非常に長く、かつ情報の本質を損なわないで短縮できるときは、重要性の低い語または句を省略符号を用いて省略する。望ましい場合は、転記しなかったタイトル関連情報（従属的タイトルを含めて）を注記に記載する。

1D4. タイトル関連情報に責任表示または他のエリアに属する要素が含まれていて、かつその要素が1B1にかかげられている一つ以上の条件に該当しタイトル関連情報と不可分の部分であるときは、それをそのまま転記する。

Constitutiones legitime seu legative regionis Anglicane : cu[m] subtilissima interpretatione Johannis de Athon

(責任表示が所有格で終わっているためタイトル関連情報の部分として転記されている)

1D5. 並列タイトル関連情報をタイトルページに表示されている順序で記録する。

1D6. 本タイトルについて説明が必要な場合は、タイトル関連情報として簡潔な付記を本タイトルの言語で作成する。一般に、情報源にあるタイトル関連情報を転記するまえにこの付記を作成する。さらに説明や拡張が必要なときは、注記エリアを使用する。

1E. 総合タイトルのない出版物

1E1. 出版物に総合タイトルがなく、タイトルページにその出版物中に含まれる二つ以上の個々の著作のタイトル——補遺資料を除く——があるときは、その個々の著作のタイトルをタイトルページに表示されている順序で記録する。それらの部分がすべて同一の個人または団体のものであるなら、タイトルが接続語句で結びついていても部分のタイトルを前後を1字あけとするセミコロ

ンで分ける。

Les Akanceas : prologue mélo-dramatique en un acte et en prose ; suivi Des
Espagnols dans la Floride : pantomime en trois actes et à spectacle / par J.G.A.
Cuvelier

個々の著作が異なる個人または団体によるもの、またはその著者であることに疑いがあるときは、最初のタイトル以外の各部分のタイトルをピリオドの後を1字あけて記載する、ただし、接続の語句が既にあるときはその限りでない。各々の責任表示は、1字あけ、スラッシュ、1字あけに続けて記載する。

The serving-man become a queen. Jockey of the Green. The lass of Richmond Hill.

La fauconnerie / de F. Ian des Franchières ... : recueillie des liures de M. Martino, Malopin, Michelin & Aimé Cassian. Avec, Une autre fauconnerie / de Guillaume Tardit ... Plus, La vollerie / de messire Artelouche d'Alagons ... D'avantage, Un recueil de tous les oiseaux de proye, seruans a la fauconnerie & vollerie

1E2. 出版物に総合タイトルがなく、そしてタイトルに名のでている著作に対する付加的著作が出版物中にあるときは、タイトルとしてレイアウトされたページ上にあるなしにかかわらずそのような著作のタイトルを1E1の規定(角がっこにいれて)に従って記録するか、または注記エリアに記録する。

Prima [-decima] egloga della bucolica di Virgilio / [per] B. Pulci dilatino in uulgare traducta. [Elegia di Bernardo Pulci a Lorenzo de Medeci per lamorte di Cosimo ; Bernardus Pulcius Florentinus de obitu diuę Simonetteę. Francisci de Arsochis Senensis carmen bucolicum ... Buccolica di Hieronymo Beniuiene fiorentino. Bucolica di Iacopo Fiorino]

Note: Title taken from leaves a6, e6, f2, g1, h7, m4 verso

本タイトルに巻数の表示が含まれている多巻モノグラフの場合は、最終の巻号をハイフンに続けて付しそれを角がっこにいれて最初の巻号表示のあとに記載する。

Quinti Horatii Flacci epistolarum liber primus [-secundus]

上記の方法のどれによっても満足な結果がえられないとき(例えば、タイトルがコレクション全体のものではなく一つの著作のみを誤って記述しているとき)は必要があれば出版物全体についてのタイトルを作成する(1B6を参照)。

[A collection of Acts of Parliament enacted in 1732]

1F. 一枚ものの出版物

一枚ものの出版物は、タイトルと責任表示エリアの情報をその一枚ものの表ページ <recto>、

または裏ページ<verso>のどちらからでも角がっこなしでとる。

一般に、印刷されている最上部の行のはじめに表示されているデータを転記する。印刷がコラムの割り付けで、テキスト本体の前部にデータがないときは、最も左側のコラムの最上部から転記をはじめめる。一枚ものの上の最初の要素が、続く資料全体をまとめたものでなく、また以下の要素の一つに属するものであるなら、そのあとから（省略符号を用いず）転記をはじめめる。

挿図に対する見出し
著作権表示
紋章<device>
版表示
印刷事項表示
標語
文書番号
ページ数
挿図または装飾の部分
価格
図表類

一般に、転記のデータには、日付、場所、およびその他識別のためのデータをそのまま含める。疑問があると考えられるときは、最初の要素から転記をはじめめる。最初の要素を既に省略している場合は、その省略したものの性質と位置を注記に示す。

そのデータに見出しタイトル (caption title) が含まれているときは、通常はそれを完全に転記する。見出しタイトルがないときは、少なくとも相対的に別のものと区別ができる語または句が含まれるところまでデータを転記する。またその区別語または句が転記のはじめのところがないときは、その前の重要でない語または句は、省略符号を用いて省略してもよい。しかし、5語までは転記を短縮しない。そのデータが極めて長いときは、見出しタイトル、または区別語句のあとの文法的に容認できる最初の場所で転記を打ち切るとよい。省略したものは注記で要約する。

ある語または句が、明らかにその出版物の主タイトルの意味をもっているときは、それが印刷の第1行にないときでも完全な本タイトルとして記録し、ページの上でそれよりも前に要素があっても省略符号なしで省略する。（一般に、この指示は、そのタイトルが残りのデータと文法的に結合していないで、印刷上もはっきり区別できて、かつその一枚を全体として名付けるのにそれ以外にない役割をもつ場合のみ適用される）このようなタイトルを選定したときは、上述のように少なくとも印刷されている第1行のはじめの5語を注記に転記する。主タイトルを選定するのに疑問がある場合は、上記のように第1行から転記をはじめめる。

一般に、一枚ものの出版物から転記する情報は、タイトルと責任表示エリアについて1A1で規定されている区切り記号法の適用は有効といえないだろう。ただし、その情報が明瞭に、かつ誤りなく、本タイトル、タイトル関連情報、また責任表示に転置しないで分けられるときは、規定の区切り記号を与える。

1F1. 一枚ものに二つ、またはそれ以上の著作が印刷されて、総合タイトルがあるときは、総合タイトルのみを本タイトルとして記録し、1F で述べているように単一の著作として扱う。定形または非定形の内容注記を作成する。

1F2. 一枚ものに二つ、またはそれ以上の著作が印刷されていて、総合タイトルがないときは、1F で述べているように最初のタイトル、またはテキストのはじめの語をタイトル表示として記録する。付加的な著作を含めて定形、または非定形注記を作成する。一枚ものの両面に印刷がありどちらを先に読むべきかを決定できないときは、その両側のおのおのを分けて目録記録を作成する、かつ、それぞれの記録に定形注記 “With, on verso:” を含める。

1F3. 一枚ものに二つ、またはそれ以上の著作が印刷されていて、それぞれに出版事項が示されていたり、またそれらを別々に発行しようとした意図がわかる確実な証拠があるときは、個別の発行の意図に従っておのおの著作の目録情報を別々に作成する。おのおのの記録にそれらの著作が一枚ものに印刷されていることを示す定形注記 “With:” とその意図を示す “intended to be separated.” を加える。一枚ものに二つ、またはそれ以上の著作が印刷されていて、それらを別々に発行する意図があったように見えても確実な証拠がない場合は、1F2 の規定に従い、それらが “possibly intended to be separated.” であることを示す注記をする。

1G. 責任表示

1G1. タイトルページ、その裏面および先行部分 (preliminaries)、または奥付にある責任表示を、そこに表示されている形で責任表示として記録する。責任表示をタイトルページ以外からとった場合は、それを角がっこに入れて、その情報源を注記に示す。

The history of the long captivity and adventures of Thomas Pellow, in South-Barbary ... / written by himself

De indiciis et praecognitionibus, opus apprime utile medicis / Dauide Eduardo Anglo authore

I dieci libri di architettura / di Leon Battista Alberti

Thoughts on education / by the late Bishop Burnet

The whole body of antient and modern architecture : comprehending what has been said of it by these ten principal authors ... / [by Roland Freart, Sr. de Chambray]

Note: Author statement from added engraved t.p.

1G2. 責任表示がタイトルページ、その裏面および先行部分 (preliminaries)、または奥付以外の情報源中にあるとき、または外からの情報源からとった場合は注記エリアにそのことを記録する。

Note: Pref. signed: Thomas Hopkins

(Hopkins は著者であることがわかっているが、責任表示エリアには記録されていない)

Note: “By an engineer” — Introd.

1G3. 情報源中、責任表示が本タイトルより前にあるときは、1B1に掲げられている規定の一つ以上に該当し本タイトルと不可分な部分となっていない限りは、それを必要な位置に転置する。

Hanc dissertationem medicam de hydropse tympanite ... submittat ad diem Martii, M.Dc. LXXII ... / David Richter, Zitta-Lasatus, autor. : Praeside ... Dn. Johanne Arnoldo Frederici.

(タイトルページ上 “Praeside” 表示はタイトルより前にある)

もし必要ならば、その転置を示す注記を作成する。

Note: Frederici's name at head of title

1G4. 単一の責任表示は、その中に書かれている2人以上の個人や団体がどのような役割を果たしたかには関係なく、そのとおりに記録する。

Puzzled people : a study in popular attitudes to religion, ethics, progress, and politics in a London borough / prepared for the Ethical Union by Mass-Observation

A new method of discovering the longitude both at sea and land ... / by William Whiston and Humphry Ditton

A treatise of health and long life, with the sure means of attaining it: in two books / the first by Leonard Lessius, the second by Lewis Cornaro ...

学術的討論において応答者と質問者 (praeses) の名があるときは、(文法的に本タイトル、またはタイトル関連情報と結合していない限り) 双方の名と役割を示す語を単一の責任表示の部分として扱う。

/ pro disputatione publica proponebatur praeside Jacobo Fabricio respondente Johanne Reembelt

ただし De peripneumonia disputationem, ... sub praesidio ... Dn. Jacobi Fabricii ... publice examinandam proponit Johannes Hellinger

1G5. 単一責任表示中に、二つ以上の個人や団体の名があり、それらが同じ役割を果たし、または同等の責任をもつときは、一般に、そこに述べられている名をすべて記録する。単一の表示中に示されている責任のある個人または団体の名が非常に多数であるときは、4人以上は省略する。省略は省略符号で示し、角がっこにいれた “et al.” を付す。

1G6. 責任表示が二つ以上あるときは、タイトルページ上の順番やレイアウトが示している順序でそれらの表示を記録する。順番やレイアウトが曖昧であったり不十分であるために、その順序

が決められないときは、最も意味が通じる順序で記録する。タイトルページ以外の情報源に責任表示がある場合も、最も意味の通じるような順序で記録する。

El Fuero real de España / diligentemente hecho por el noble Rey don Alonso
novoeno ; glossado por Alonso Díaz de Montalvo ...

1G7. 貴族の称号、敬称、尊称、および区別的呼称 (distinction) を示す肩書きと、それらの略語は個人名とともに、責任表示に収録する。

/ By M. d'Alembert ...

/ By Horatio Walpole, Earl of Orford ...

1G8. 一般に、(1) 協会の会員を示すイニシャル、(2) 学位等、(3) 職位、および(4) その他の資格は、下記の場合を除き、責任表示から除外する。

a) その要素が文法的に不可欠であるか

または、b) その要素が個人を識別するため欠くことができない、または、その個人の活動状況をはっきりさせるため役立つか (例えば、修道会のイニシャル)

または、c) その責任表示が著者を筆名、記述句、またはアルファベット以外の記号でのみ表示している。

そのような要素の省略を示すのには省略符号を用いる。

1G9. 当該著作のタイトルと、責任表示に記された個人または団体との関係が明らかでないとき、それが望ましいときは、責任表示に英語で語または短い句を付記する。

Morte Arthure / [edited by] John Finlayson

必要があれば、責任表示の拡張、説明、また修正を注記に記載する。

1G10. 本タイトルと各並列タイトルに並列責任表示がある場合は、それを含むタイトルとともに、おのおの一つの情報の単位として転記する。タイトルのどれかが責任表示と対応しない場合は、タイトルページ上に表示されている順序で、すべての要素を記録する。

1G11. 責任表示に結合している名詞または名詞句がその著作の性質を示している場合は、それをタイトル関連情報として扱う。

Comus : a mask / by John Milton

その名詞または名詞句が、その著作の性質というより、むしろ責任表示に名前のあげられている個人または団体の役割を示すものであるときは、それを責任表示の一部として扱う。

Paradise lost : a poem in twelve books / the author John Milton
A cushion of downe / text by Gilbert Frye ; drawings by Charles Cox

不確かな場合は、その名詞および名詞句を責任表示の一部として扱う。

1 G 12. 表示中に個人名または団体名が明白にされていない場合でも、責任表示として転記する。(そのような表示には、通常 “translated”, “edited”, “compiled” 等の語が含まれる。)

The folouuing of Christ / translated out of Latin into English

1 G 13. 責任表示中に他のエリアに属する要素が含まれていて、かつそれが 1 B 1 に示されている一つ以上の条件に該当し、責任表示と不可分の部分であるときは、そのまま転記する。

L’hymne au soleil / traduit en vers latin, sur la troisième édition du texte
françois, par M. l’Abbé Métivier
Songs of innocence and of experience / William Blake ; with the fifty-four
plates of the author and engraver

1 G 14. 従属的タイトル(例えば、付録または補足的テキストのもの)が責任表示の後にあるときは、実際に個人名または団体名のあるなしにかかわらず 2 番目以降の責任表示としてそれらを記録する。それらが非常に長いときは、注記に記録するか、またはすべて省略する。

High life below stairs : a farce / by James Townley ; with a variety of German
notes explanatory of the idioms ... alluded to by John Christian Huttner
Some remarks on the Barrier Treaty, between Her Majesty and the States-
General / by the author of The conduct of the allies ; to which are added the
said Barrier-Treaty ; with the two separate articles ...
Monsieur Bossu’s treatise of the epick poem ... / done into English from the
French, with a new original preface upon the same subject, by W.J. ; to
which are added, An essay upon Satyr, by Monsieur d’Acier ; and A treatise
upon pastorals, by Monsieur Fontanelle

そのようなタイトルが責任表示の前にあるときは、タイトル関連情報(1 D 2を参照)として記録する。目録対象中の第一の著作と同等の重要性が与えられているその他の著作については、1 Eを見よ。

Chemische Erfahrungen bey meinem und andern Fabriken in Deutschland :
nebst einem Anhang besonder chemischer Geheimnisse / von J.A. Weber

2. 版エリア

内 容：

- 2 A. 予備規則および通則
- 2 B. 版表示
- 2 C. 版に関する責任表示
- 2 D. 副次的版表示
- 2 E. 副次的版表示に関する責任表示
- 2 F. 総合タイトルのない出版物

2 A. 予備規則および通則

2 A 1. 区切り記号法

規定の区切り記号の前後における字あけについては 0 E を見よ。

版エリアは、ピリオド、1字あけ、ダッシュ、1字あけの後に続ける。

副次的版表示は、コンマの後に続ける。

版表示または副次的版表示に続く責任表示は、斜線の後に続ける。

2 番目以降の責任表示は、セミコロンの後に続ける。

2 A 2. 情報源 版エリアの規定の情報源は、タイトルページ、そのほかタイトルページの裏面と先行部分および奥付であり、この優先順位とする。版表示がこれらのどの情報源にも表示されていないときは、その出版物中の情報源のどこからとつてもよい。版表示、またはその一部分をタイトルページ以外からとつたときは、その情報源を注記エリアに示す。

2 B. 版表示

2 B 1. 出版物の版に関連する表示を、そこに示されている用語で転記する。版表示をタイトルページからとるときは、厳密な語法によって記載する。それ以外の情報源からとつたときは、標準的略語やアラビア数字をそうした語の代わりに記載してもよい。版表示とともに示されている説明語句は収録する。

2 B 2. 別刷 (issues) または刷 (impressions) に関連する表示は、その出版物が以前の版と変わっていても版表示として記載する。

2 B 3. 版表示には、通常 “edition” (または他の言語によるそれに相当する語)、もしくは “revision” とか “issue” のような関連用語が含まれる。“newly printed” のような語句は、出版のエリアに転記される表示の部分でないかぎり、版表示として扱う。

The second edition

[2nd ed.]

Cinquiesme édition, reueuë, corrigée, & augmentée

Newly imprinted and very necessary vnto all youthe

(ただし、印刷事項の部分として使用する：Philadelphia printed, London reprinted)

Nunc primum in lucem aedita

Editio secunda auctior et correctior

2B4. 版表示が数字でもアルファベットでもない記号だけで、または主としてそのような記号だけで表示されている場合は、それを行うために必要な印刷設備の利用が可能である限り表示されている記号を記録する。再現できない記号については、英語でその記号の名または記述を行い角がっこに入れてそれに代える。

&&& ed.

[alpha chi] ed.

版表示が一つ以上の文字または数字で表示されていて、版を示す語をとみなわない場合は、適当な語か略語を付記する。

3e [éd.]

[State] B

2 [nd printing]

2B5. 出版物に版表示が含まれていないが、以前の版と比べて重要な変更があることがわかる場合は、その情報を注記に記載する。参考情報源によって版表示を補うことをしない。

Note: Second (?) Colines ed. Cf. Renouard, P. Colines, p. 57

Note: "Sixth ed." — Tchermersine, v. 6, p. 117-131

2B6. 版表示が、1B1に掲げる一つ以上の条件に該当し他のエリアと不可分の部分であり、そのエリアに既に記録されているときは版表示としてそれを繰り返さない。

Old New York, or Reminiscences of the past sixty years : being an enlarged and revised edition of the anniversary discourse delivered before the New York Historical Society ...

Chirurgia / nunc iterum non mediocri studio atque diligentia a pluribus mendis purgata

2B7. タイトルページの他の部分にあり分離することのできる版表示は、版エリアに転置する。望ましい場合は、その転置を示す注記を作成する。

2B8. 他の記述の要素に属する情報（例えば、原著のタイトルまたは原著に関するその他の情報）が1B1に掲げる一つ以上の条件に該当し版表示と不可分であるときはそれぞれそのまま記

録する。

2B9. 出版物に二つ以上の言語または二つ以上の文字で表現されている版表示があるときは、本タイトルの言語または文字による表示を記録する。この判断規準が適用できないときは、最初の表示を記録する。もし必要がある場合は、並列表示を記載する。

2C. 版に関する責任表示

2C1. 当該著作の一つ以上の版に関連するが、すべての版には関連しない責任表示は、版表示がある場合は、それに続けて記録する。そのような表示には、個人や団体を含めてもよく、またその版の内容に知的にまたは美的に寄与した者（例えば、新版の改訂者、新版のさし絵画家、または新版に責任のある団体）の関係を示すものであってよい。このような責任表示の転記および区切り記号法については1Gの指示に従う。

The second edition / with notes of various authors by Thomas Newton

ただし、この規定は個人または団体の名でない表示には適用しない。

The second edition revised and corrected
(The second edition / revised and corrected としない)

版表示の長さおよびその版に関連する責任表示の初めを決定する際に、そのテキストの意味と同様にタイトルページのレイアウトや区切りおよび印刷の体裁を考慮する必要がある。‘Revised and enlarged’のような語が個人または団体の名とともに表示されているときは、タイトルページ上の表示の仕方によって版表示の部分、またはその版に関連する責任表示の部分のどちらかに転記する。

2C2. 版表示のあとに表示されている責任表示が、その著作のすべての版に関連する場合は、それをタイトルと責任表示エリアに責任表示として記録する。また、責任表示がすべての版に関連するか、いくつかの版だけに関連するか判断できない場合、または版表示がない場合は、その責任表示はタイトルと責任表示エリアに記載する。初版を記述する際には、すべての責任表示はタイトルと責任表示エリアに記載する。

責任表示を版表示のあとに続く位置から転置した場合はかならずその転置を示す注記を作成する。

An inquiry into the original state and formation of the earth : deduced from facts about the laws of nature / by John Whitehurst. — The second edition, considerably enlarged, and illustrated with plates

Note: The statement of responsibility appears after the edition statement
(責任表示は、すべての版に関連している)

2C3. 手もとの版には関連するが、その著作のすべての版には必要のない付録およびその他補

遺的資料の事項を、その版に関連する責任表示として以下の場合記録する。(1) 個人または団体の名がそこにあるか、またはそれとは別の方法で創作に対する責任を識別することができる、そして(2) 付録等の表示が版表示と同じ情報源に表示されている。

The fourth edition / with a new epilogue by the author
Editio altera, ab innumeris erroribus emendata / huic editione accessere Jacobi Bongarsii exceptiones chronologicae ad Justine historias accommodate

付録等の表示中に個人や団体の名がなく、それと別の方法で識別される場合は、それを本来の版表示の部分、または適当ならばその版に関連する最初の責任表示として記載する。先行する責任表示と、付録および補遺資料の事項を分けるのに(1G14のように)セミコロンをもちいない。

The fourth edition, with notes
A new edition / by Grace Webster, to which is added a life of the author

版表示より前の位置からそのような表示を転置したときは、必要ならばその転置を示す注記を作成する。

2C4. 必要があれば、並列責任表示を記載する。

2D. 副次的責任表示

2D1. 副次的責任表示(例えば、ある著作が特定の版の再発行であるとする表示)があれば、それを版表示とその責任表示に続けて記録する。

The third edition, Reprinted with a new preface

2D2. 2Bの適切な規定に従って副次的版表示を記載する。

2D3. 版の変更のない刷はそれを明記する。(2B2参照)

The second edition, The fifth impression

2E. 副次的版表示に関する責任表示

2E1. 副次的版表示のあとに副次的版表示に関連する責任表示を記録する。

2E2. 2Cの適切な規定に従ってそのような責任表示を記載する。

2 F. 総合タイトルのない出版物

2 F 1. タイトルページにその出版物に含まれている二つ以上の個別の著作のタイトルがあり、それらの著作の一つ以上にそれに付随する版表示があるときは、それが属するタイトルとともに、タイトルと責任表示エリアに版表示を転記する。

An examination of Dr. Burnet's theory of the earth ... / by J. Keill, the second edition corrected ... To the whole is annexed A dissertation on the different figures of the coelestial bodies, &c ... / by Mons. de Maupertius

3. 資料（または出版物の種類）特性細目エリア

一般に、このエリアの使用は、図書については行わない。ただし、記述対象がその内容から AA CR 2 の別章の範囲（例えば、地図）に含まれるもので、その記述についてこの規則を採用するときは AACR 2 における該当部分のエリアに対する規定に従うことを勧める。

4. 出版などのエリア

この規則は、印刷者、出版者または頒布者の近代的機能がなお未分化である初期刊本と、印刷者についての情報が特に重要であったり、または関心がもたれるそれ以降の刊本の双方に適用されるものであるため、印刷者の名や場所は、出版者および頒布者のそれと同等の位置付けが与えられている。そこで、“出版地” <place of publication> および“出版者” <publisher> は、別に指示のない限り、出版者、頒布者または印刷者の場所および名を同様にいうものと理解してよい。

内 容：

- 4 A. 予備的規則および通則
- 4 B. 出版地
- 4 C. 出版者表示
- 4 D. 出版年
- 4 E. 印刷地、印刷者名、印刷年

4 A. 予備的規則および通則

4 A 1. 区切り記号法

規定の区切り記号の前後の字あけに関する指示は、0 E を見よ。

出版などのエリアは、ピリオド、1字あけ、ダッシュ、1字あけに続けて記載する。

2番目以降の出版地は、接続語句が出版物にないかぎりセミコロンのもとに続けて記載する。

最初の出版者名は、コロンのあとに続けて記載する。2 番目以降の出版者名は、接続語句が出版物にないかぎり、コロンのあとに続けて記載する。

出版年は、コンマに続けて記載する。

4 A 2. 情報源 出版などのエリアの規定の情報源は、タイトルページ、奥付、タイトルページの裏面と先行部分であり、この優先順位とする。出版などのエリアの要素についての情報が、この情報源にないときは、下記の場合を別としてその出版物中のどこかの情報源もしくは参考図書を必要情報を補うため使用する。出版などのエリアのどの部分でもそれをタイトルページ以外からとったならば、その情報源を注記エリアで示す。

一般に、出版物中の異なる情報源にある表示を出版などのエリアの同じ要素の部分として結合しない。特定の要素のために選んだ情報源とは別のところに付加的出版事項が表示されているときは、それが重要であると判断したならば注記エリアに記録する。

4 A 3. 情報源にある出版情報のいくつか、またはすべてが架空のものであったり、誤りであることがわかっているときは、出版などのエリアには定形的方式でそれを記録する。その出版の真の事項がわかれば角がっこに入れて訂正として出版などのエリアに記載し、その情報源を注記エリアで示す。

Sadopolis : Chez Justin Valcourt ... à l'enseigne de la Vertu malheureuse, an
0000 [i.e. Brussels : Jules Gay, 1866]

出版などのエリアについての事項が、推定であるなら説明を付して注記エリアにそれを記載する。

4 A 4. もとの出版の事項が、それとは異なる情報を含めラベルで覆われているときは、ラベル上の情報を出版などのエリアに記載する。もとの出版の事項は注記に記載する。

4 A 5. 一般に、印刷事項の情報は、以下の規則で指示される省略の場合を除き完全に転記する。1801 年以降に出版された著作、および 1800 年以前に出版された著作で標準的な書誌に適切な記述がされているものについては、目録作成者の判断によって、それほど重要でない情報は省略してもよい。その場合は、その出版されている書誌についての参照を注記に記載する（7C14 を参照）。

出版などのエリアについては、省略はすべて省略符号によってそれを示す。

4 A 6. 異なる出版事項をもつ出版物をまとめたもので、公にされていない合集（例えば、各種のパンフレットを製本したもの）または各種の目録対象の合集からなり、そのうちのいくつかが出版物であるもの（例えば、パンフレット、ブロードサイド、切抜および地図のコレクション）については、出版地および出版者表示はこのエリアからは省略して、出版年または、それらの出版がま

たがる期間のみを記載する。その合集について選択した出版年やその他の特性を説明するためには注記を使用する。

4 B. 出版地

4 B 1. 最も顕著に示されている（一般には、最初の）出版地、頒布地または印刷地を出版地として記録する。使用した情報源に表示されている正字法の形式で、かつ文法的事実でそれを記載する。その出版地が、さらに大きい管轄区の名（例えば、国、州または同様な名称）をとまなうときは、同じようにそれを転記する。

Elizabeth-Town
Köln
Apud inclytam Germaniae Basileam
Commonwealth of Massachusetts, Boston

4 B 2. この主たる出版地の名の前にある前置詞は、その名に結びついている語句と同様に転記中に含める。

A Lyon
In London
In Boston, printed
(タイトルページ上の表現: In Boston, printed. 1705)
Printed at Bennington

4 B 3. 出版地の名の別の形式を、識別のため必要であると判断したときは、角がっこに入れて補記する。

Christiana [Oslo]

4 B 4. 識別のために、もしくは出版地を同じ名の別のところと区別するために必要であると判断したときは、出版地の名に、国、州、地方などの名を付記する。その名の英語形があればそれを使用する (AACR 2 23.2 A を見よ)^{註4)}。AACR 2 の付録 B に表示の略語を使用すること。

Cambridge [Mass.]
Newport [R.I.]
Washington [Pa.]

4 B 5. 地名が情報源中に略語のみで表示されているときは、その表示のままを記載して、かつ略語でない形を付記するか、その地名を完全な形にする。

Mpls [i.e. Minneapolis]
Rio [de Janeiro]

4 B 6. 二つ以上の場所が示されていて、印刷の体裁またはその他のことから、出版地、頒布地、または印刷地として同等の重要性をもち、かつその場所がすべて同じ出版者、頒布者または印刷者に関連しているときは、使われる情報源に表示されている順序でそのすべてを記録する。ただし、2番目（または、それ以降）の地名は、他の要素の部分として記録されるものであれば出版地として転記しない（4 B 8を参照）。

London ; York
A Lausanne & se trouve à Paris

4 B 7. 形態的に二つ以上の部分として発行された出版物において、出版の進行にともない出版地に変更があるときは、あとの部分の出版地を注記に記載する。

Stuttgart ; Tübingen
Note: Bde. 33-40 have variant place of publication statements: Stuttgart ; Augsburg

4 B 8. 出版地が他のエリアの部分としてのみ表示され、かつそこに記録されているか、または出版者表示の部分としてのみ表示され、かつそこに記録されるべきものである場合は、その出版地を英語で角がっこに入れ、出版などのエリアの最初の要素として繰り返す。

[Breslau] : Bey Caspar Closemann, Buchhandlern in Bresslaw zubefinden

4 B 9. 情報源中に記載されている出版地が架空のものであったり、誤りであることがわかっていたら、角がっこに入れて訂正を付記し、その訂正の根拠を注記に記載する。
ただし、出版事項のすべてが架空のものであるときは4 A 3を適用する。

Londres [i.e. Paris]
Note: Actual place of publication from: Weller, E. Die falschen und fingierten Druckorte

4 B 10. 情報源中に出版地の表示がないときは、最も顕著に示されている實在（出版者、頒布者または印刷者）の場所、もしくは最初に述べられているものを出版地として（角がっこに入れて）補う。その名の英語形があれば使用する。顕著であることの判断に疑問があるときは、15世紀または16世紀の初期の出版物については印刷者の場所を優先させる、さもなければ出版者、または頒布者のそれとする。出版地を補足するときは、必要なら、その根拠を注記エリアに記載する。

[Cambridge, Mass.] : Printed by Samuel Green, 1668.
Note: The printer, Samuel Green, was located in Cambridge, Mass., from 1660 to 1672.

4 B 11. 出版物中の表示が場所または記号のみのときは、出版地名を（角がっこに入れ）英語で補足する。（場所や記号は出版者表示中に記録する（4 C 4を参照））その地名を補足したときは、

必要なら、根拠を注記に記載する。

[Paris]

(印刷事項上の表現: “à l’enseigne de l’éléphant,” パリの印刷者の商業用サイン)

[London]

(印刷事項上の表現: “sold in St. Paul’s Church yard”)

4 B 12. 出版地が不確かな場合は、疑問符をつけた英語による推定の場所を角がっこに入れて記載する。

[Amsterdam ?]

[Newport, R.I. ?]

[St. Petersburg ?]

出版された都市名を推定して記載することができないときは、州、地方または国の名を、もしくは推定の州、地方または国の名を角がっこに入れ、必要なら疑問符を付し出版地として記載する。

[Canada]

[Surrey ?]

[Prussia ?]

出版地を補足したとき、その地名を補足した理由がその他の記述からみて明白でないときは、その情報源を注記に記載する。

Note: Place of publication suggested by Alden

地名を、または推定の地名をも補足できないときは、角がっこに省略符号 “s.l.”(sine loco) を記載する。

[S.l.]

4 B 13. 出版地名が二つ以上の言語または文字種によって表示されているときは、本タイトルの言語または文字種によってその表示を記載する、また、この判断規準が適用できないときは、最初にある表示を記載する。必要ならば、並行表示を注記に記載する。

4 C. 出版者表示

4 C 1. 出版者表示には、その出版物の出版者名、頒布者名、書籍商名、印刷者名を事業活動の場所および印刷やリプリントの表示にむすびつく情報とともに収録する。

4 C 2. 出版者などの名は、その出版物に表示されている完全な正字法形式で、かつ文法的事実

(先行する必要な語句とともに) によって転記する。

“Printer to the king” のような説明語句や場所は一般に省略する。ただし、場所がその出版物の識別に、または出版年の決定に役立つならばそれを記載する。出版者表示のなかほどや、終わりの部分の重要でない情報は省略してもよい。省略は、すべて省略符号で示す。

印刷者の名がタイトルページに表示されているときは、別に出版者表示があるなしにかかわらず、それを出版者表示、またはその部分として記録する。タイトルページ上に印刷者の名がなく、その場所または記号による表示がされているときは、これもまた出版者表示として、またはその部分として記録し、印刷者がわかるときは4C4を適用する。

: Printed for J. Warner
: Chez Testu, imprimeur-libraire
: J. Grundy, printer
: Printed, and re-printed by E. Waters
: Par Ian de Tournes pour Antoine Vincent
: Impressit Gaspar Philippus pro Ioanne Paruo
: Printed by John Baskerville for R. and J. Dodsley
: Printed by Isaiah Thomas : Sold by him in Worcester, and by said Thomas and Andrews in Boston
: Ex officina Ascensiana : Impendio Joannis Parvi
Imprinted at London : ... By Richard Tottel
(タイトルページ上の表現: Imprinted at London in Fleetstreete within Temple Barre at the signe of the Hand and Starre, by Richard Tottel)
Impressum fuit hoc opus Venetiis : Per Ioannem Baptistam Sessa
: Printed for the author and sold by J. Roberts
: Printed for the editor, and sold by him

4C3. 出版者表示の本文中に表示されている出版地は、それが出版などのエリアの最初の要素として角がっこに入れて記録されていても、なお出版者表示の部分としてそれを転記する。(4B8.を参照)

[London] : Sold by T. Richardson in London
[Breslau] : Bey Caspar Closemann, Buchhandlern in Bresslaw zubefinden
[London] : Philadelphia printed, London reprinted for C. Dilly

4C4. タイトルページ上に出版者の場所または記号のみが記載されているときは、わかれば、適当に場所またはサインの前後に角がっこに入れて出版者名を記録して、その情報源を注記に記載する。

: [Costard] Rue Saint-Jean-de-Beauvais, la premiere porte cochere au dessus du College
Note: Costard listed as printer in Querard, J.M. La France litteraire

: Prostant in Coemeterio D. Pauli [apud Abelem Swalle]

Note: Name appears on verso of t. p.

4C5. 出版物中に記載されている情報が架空のものであったり、誤りであることがわかっているときは、訂正を角がっこに入れて付記し、注記にその訂正の根拠を記載する。ただし、印刷事項の全体が架空のもの、または誤りのものであるならば、**4A3**を適用する。

: Printed for L.G. [i.e. Thomas Ruddiman]

4C6. 出版者に関連する表示が二つ以上あるときは、一般に、表示されている順序ですべてを記録する。数の上で、または書誌的重要さの評価の上から2番目以降の表示を省略したときは、省略の長さを示す英語句を角がっこに入れて記載する。

: Printed for J. Newbery, T. Becket, T. Davies, W. Jackson, in Oxford, and
A. Kincaid, and Company, in Edinburgh
: Chez Claude Barbin [and 2 others]

複合の出版者表示の諸部分は、それが出版物中に分離して表示されている場合（すなわち、異なるページ上に、または同一ページ上にあって接続語句によって結合していない）のみ分割する。

A Orléans : Chez Couret de Villeneuve ; Se trouve à Paris : Chez Nyon aîné
[and 5 others]

Note: Second imprint from colophon

[Pest] : Prostant Pestini apud Authovem et Mauss Bibliopolam ; Budae :
Typis Leopoldi Francisci Landerer

4C7. 形態的に二つ以上の部分として発行された出版物で、出版の過程で出版者名または、出版者名の形式の変更があるときは、後の部分の出版者表示を注記に記載する。

: G.J. Göschen'sche Verlagsbuchhandlung

Note: Vols. 8-10 have variant publisher statement: Verlag von G.J. Göschen

4C8. 出版者名を紋章 (device) から推定したならば、その紋章に出版者の頭字や完全な綴で示された名が含まれている場合も角がっこに入れる。推定を証拠だてるため、または確認情報源の引用について注記を記載する。

4C9. 出版者の名、場所、または紋章も出版物にないときでも、わかれば出版者名を（角がっこに入れて）補足する。特定の出版物について出版者の責任が不明確であるか、または推測の場合、補足した名には疑問符を付すか、その情報を注記に記載する。補足した出版者についてはどの場合もその根拠を示す注記を記載する。

4C10. その出版者の名が記載できないときは、略語 “s.n.” (sine nomine) を角がっこに入れ、それを補足する。

Paris : [s.n.]
[S.l. : s.n.]

4C11. 出版物の印刷事項中に出版者名の表示はないが、別のエリアの部分としてそれが既に記録されているときは、それを都合のよい最小限の形式で角がっこに入れて繰り返す。

[Paris : Philippe Pigouchet, pour
Symon Vostre, 25 Apr. 1500]
(Philippe Pigouchet の紋章がタイトルページにある. タイトル上の表現: Ces
presentes heures a lusaige de Paris ... furet acheuees lan mil cinq ces le xxv
iour dapuril pour Symon Vostre, libraire ...)

ただし、出版表示を印刷事項からとった場合は、出版者としての著者に関連する情報の繰り返しであるとか、または省略されたものであるとの理由で、それぞれ簡略化したり拡張したりしない。

4C12. 出版者名が二つ以上の言語または文字種で表示されているときは、その表示を本タイトルの言語または文字種で記載する、この判断規準が適用できないときは、最初の表示を記載する。必要ならば並列表示を注記に記載する。

4C13. タイトルページ上の印刷表示がすでに出版などのエリアの第二の要素として記録されていて、別の出版者または頒布者の表示がタイトルページ以外の情報源（または、参考文献中にある）に表示されているときは、出版者または頒布者表示をそれにとりなう出版地とともに注記エリアに記載する。

出版者表示および印刷者表示が別々の情報源にあり、そのどちらもがタイトルページにないときは、出版者表示を出版などのエリアの第二の要素として記録し、印刷者表示は注記に記載する。

4D. 出版年

4D1. 出版物にあるように出版年または印刷年を日および月を含めて記載する。年を示すローマ数字を、それが誤りであったりミスプリントでないかぎりアラビア数字にかえる（4D5 以下を見よ）。“Printed in the year” および “anno” のような語句は除く⁵⁾。

任意に、出版事項の情報を正確な語法によりそのまま目録記録に収録することが重要であると判断したときは、ローマ数字の表示を含め、かつそれにとりなう語句をも出版物中の表示のように出版年として転記する。ローマ数字によって転記したときは、ローマ数字による形式のすぐあとに角がっこに入れたアラビア数字の出版年を記載する。

出版年または印刷年が、その出版物中の出版地または出版者表示のなかにあるときは、それを出版地または出版者表示から除外し、出版などのエリアの出版年の要素として記録する。その省略

は、省略符号で示す。しかし、その日付が1B1に掲げられている一つ以上の条件に該当し、出版地または出版者表示ないしは他のエリアの情報と不可分に結びついているならば、それが結びついている要素とともに記録しこのエリアの日付の要素としては、それを角がっこに入れて繰り返す。

任意に、出版事項の要素の本来の順序をそのまま目録記録中に収録することが重要であると判断した場合は、その日付を出版物に表示されている順序で記録し、それが出版地または出版者表示の部分として記録されている限りは、角がっこに入れてこのエリアの日付要素として繰り返す。

出版年がクロノグラム（年代表示銘）の形式のみで表示されているときは、出版などのエリア中に角がっこに入れたアラビア数字による出版年を記載し、もし必要ならクロノグラムを注記に記録する。

Proclamations, carrier's addresses などとともにある本文の最初または末尾にある日付は、必ずしも必要とする出版年ではない。そのような日付が出版年を明白に表示していないときは、それをタイトルと責任表示の部分として転記するか、注記に記載する。

, 1605

, 7th July 1766

, 1732, reprinted 1734

, 1614

(出版物上は: Anno gratiae MDCXIV)

, an 7, 1798

(出版物上は: An VII, 1798)

, [1740]

Note: Date of publication derived from chronogram: Ipso anno tertio sae-
CVLarI typographiae DIVino aVXILIo a gerManIs InVentae

, [1814?]

Note: At head of title: December 25, 1814

(タイトルの最初にある日付は proclamation の日付で、出版年ではない)

4D2. 転記する日付が西暦によるものでないときは、または暦月以外の表現によるものであれば、必要なら、現行年代順表記に対応する日付を角がっこに入れて付記する。ローマ日付を表記するのに現行年代順による月および日を記載する。現行年代順による日付を付記するときは、日、月、年の順序とする。

, Frid. Kal. Dec. [30 Nov.] 1488

, Id. Mart. 1502 [15 Mar. 1503]

, Die visitationis Beatae Virginis Mariae [2 July] 1497

, Die natalis Christi [25 Dec.] 1498

4D3. 転記した出版の年が、1月1日が年の初めでない暦によるもので、現行暦によるとそれより後の出版であることがわかる場合は、後の年を修正として角がっこに入れて付記する。ユリウス暦による日付は修正しない。

, Id. Mart. 1502 [15 Mar. 1503]
(25 Mar. 1503 としない)

4D4. 年の始めを1月1日とすることへの移行が行われる時期においては、出版の日付として二つの年が並列して表示されていることがある。その場合は、双方をスラッシュで分けて記録し、現行暦による出版年を角がっこに入れて修正を付記する。

, 1690/1 [i.e. 1691]
, 1690/1691 [i.e. 1691]

4D5. 出版ないし印刷の年が架空のもの、不正確なものもしくはミスプリントであるとわかっているときは、そのまま記録し、角がっこに入れて修正を付記する。

, DMLII [i.e. 1552]
, 1703 [i.e. 1730]

出版物中の日付けの表示が非常に長いときは、それを形式化して角がっこに入れる。そのような場合は、情報源と表示のものとの形式を注記に示す。

, [18 May 1507]
(出版物上は: anno gratiae millesimo quingentesimo septimo die vero decimoctavo Maij.)
Note: Date expressed in Latin words on t.p.

4D6. タイトルからの印刷年がすでに出版などのエリアの日付の要素として記録されていて、それと異なる出版年がタイトルページ以外の情報源にあるときは、その出版年を修正として記録する(4D5を見よ)。必要があれば、修正として付記した日付は別の出版年であって印刷の日付を修正したものでないことを明確にする注記を作成する。

4D7. 著作権登録年が出版年と異なる場合は、最新の著作権登録年を出版年に続けて付記する⁶⁾。

, 1967, c1965

出版物中に出版年がないときは、最新の著作権登録年を出版などのエリアの日付の要素として用いる。

, c1894

著作権登録年と異なる実際の出版年がわかったときは、その出版年を角がっこに入れて記録し著作権登録年を後に続ける。その出版年の情報源及び必要な説明を注記に記載する。

, [1896], c1894

4 D 8. 出版年も著作権登録年も出版物中にないときは、できれば信頼できる書誌や参考図書により得た日付を角がっこに入れて補記する。補記した日付の情報源および必要な説明を注記エリアに記載する。

, [1876]

出版年が発見できないときは、以下に示す事例中の様式のどれか一つに従って可能性のある日付または期間を記載する。必要な説明をそれがあれば注記エリアに記載する。

| | |
|----------------------------|--|
| , [1560 ?] | <u>Probable date</u> |
| , [ca. 1580] | <u>Approximate date</u> |
| , [not before 1479] | <u>Terminal date</u> |
| , [not after 21 Aug. 1492] | <u>Terminal date</u> |
| , [1727 or 1728] | <u>One year or the other</u> |
| , [between 1711 and 1719] | <u>Use only for dates less than 20 years apart</u> |
| , [167-] | <u>Decade certain</u> |
| , [167- ?] | <u>Probable decade</u> |
| , [16—] | <u>Century certain</u> |
| , [16— ?] | <u>Probable century</u> |

4 D 9. 数年にわたって出版された複数の巻、部分、分冊からなる出版物の記述においては、最初に出版された巻、部分、分冊の日付とそれぞれの最後の日付を記載しそれらをハイフンで結ぶ。

, 1513–1524

出版の順序が巻号の順序と一致しないときは、必要なら注記におのおのの巻号の日付を記録する。

, 1560–1564

Note: Vol. 1: 1561; v. 2: 1564; v. 3: 1562; v. 4: 1560

4 D 10. ある出版物の部分に個別のタイトルページがあり出版物全体にかかわる日付とそれが異なるときは、そのような付加的日付を注記に記録する。ただし、それらの日付の一つが出版物全体にかかわる日付よりも実際の出版年をさらに正確に反映している場合は、4 D 5の指示のごとく修正を記載する。

4 E. 印刷地, 印刷者名, 印刷年

4 E 1. タイトルページに出版表示があり、それが出版などのエリアの出版者表示として既に記録されていて、なおタイトルページとは別の情報源（または、参考図書にある）に異なる印刷者表

示があるときは、印刷者表示として印刷地と一緒に注記に記録する。

Note: On verso of t.p.: John D. Toy, printer, Baltimore

Note: Colophon reads: Paris, De l'imprimerie de la veuve Thiboust

4 E 2. リプリントの日付が出版物中に記載されていて、それが日付の要素として記録されている出版年と異なるときは、その印刷年のあとに丸がっこに入れて“printing”の語を記載する。

, 1786 (1788 printing)

リプリントの日付が出版年と異なることがその出版物以外の情報源からわかったときは、それを角がっこに入れて記録する。

, 1786 ([1788] printing)

実際のリプリントの日付がその出版物中に記載されているリプリントの日付と異なることがわかったときは、それを角がっこに入れて訂正として記載する。

, 1786 (1798 [i.e. 1789] printing)

上述のすべての場合、印刷の日付についての情報源および必要な説明を注記エリアに記載する。

4 E 3. タイトルページ上の出版年が出版などのエリアの日付の要素として既に記録されていて、それと異なる印刷年（リプリントでない）がタイトルページ以外の情報源に表示されている場合は、印刷年を注記エリアに記録する。（注意：印刷年および出版年の双方の表示がタイトルページにあるときは、双方を出版などのエリアに記録する。）

印刷年が実際の出版年を表現している場合もまた出版年に対する訂正として印刷年を記録する（4 D 5を参照）。

, 1786 [i.e. 1788]

5. 形態的記述エリア

内 容：

- 5 A. 予備的規則
- 5 B. 資料の数量
- 5 C. 挿 図
- 5 D. 大きさと判型
- 5 E. 付属資料

5 A. 予備的規則

5 A 1. 区切り記号

規定の区切り記号の前後の字あけに関する指示は、0 E を見よ。

このエリアは改行とする。

挿図表示をコロンに続けて記載する。

大きさはセミコロンに続けて記載する。

判型表示は丸がっこに入れる。

付属資料の表示はプラス記号に続けて記載する。

付属資料の形態的細目は丸がっこに入れる。

5 A 2. 情報源 このエリアの情報出版物自体から、またはいかなる情報源からもとり入れる。

5 B. 資料の数量

一個の物的単位の出版物

5 B 1. 出版物の完全な丁 (leaves) 数, ページ数, またはコラム数をその図書 (volume) (あるいはその他の物的単位) によって示唆される用語にしたがって記録する。両面に番号づけのある紙葉の図書, またに両面が印刷されていて番号づけがない紙葉の図書は pages で記述する。片面のみ番号づけのある紙葉の図書, または番号づけがなく片面のみ印刷されている図書は leaves で記述する。ページに二つ以上のコラムがあり, ページでなくコラムで番号づけされている図書は (columns) で記述する。出版物に丁づけとページづけ, またはページづけとコラムづけ, または丁づけとコラムづけがある場合は, それぞれの番号づけを記述する。番号づけをしないで印刷された図書は, 丁あるいはページのいずれかで記述し, 両方で記述してはならない。一般に印刷のない丁またはページも数に入れる。しかし, 折記号に照らしてみても欠けている白紙葉でかつ別のコピーにもその存在が見当たらない場合は数に入れない。正誤表の紙葉は, それが出版物の紙葉と接続していないならば数に入れない。一枚ものの出版物の取り扱いについては, この規則の最終の項を見よ。図版の紙葉およびページの取り扱いについては 5 B 10 を見よ。

ページづけ, または丁づけ, 白ページや白紙葉, その他校合の側面でさらに詳細な情報を記載することが望まれるならば, (簡潔に行えるならば) 数量の表示のあとに丸がっこにいれてデータを付記して表示を拡張するか注記エリアを使用する (7 C 10 を見よ)。

91, [1] leaves (the last leaf blank)

vi, 744, [2] p.

Note: LC copy: Several leaves are cancels; leaves page-numbered 105-106 and 539-540 are cancellanda, with the corresponding cancellantia between p. 742 and p. 743

正誤表の紙葉は（数にいれる、いれないにかかわらず）常に注記に記載する。

広告類はその出版物に明確に属しているものであれば数量の表示に含める。これには、広告類がページづけに含まれている場合、最終の折丁の最終ページに印刷されている場合、出版製本に組み込まれて発行された別の折丁に印刷されている場合、または別のコピーによってその存在がわかっている場合がある。広告類については、数量の表示または注記中に常に記載する。

124 p. (p. 119-124 advertisements)

121, [3] p.

(広告類が、最終の折丁の最終ページに印刷されている場合)

Note: Advertisements on p. [1]-[3] at end

124, [8] p.

(広告類が、続けて折記号づけされている最終の折丁に印刷されているか、出版製本に組み込まれて発行された別の折丁に印刷されているか、または別のコピーによってその存在がわかっている場合)

Note: Advertisements on p. [1]-[8] at end

図書 (volume) 以外で、単一の形態的単位の出版物 (例えば、一枚もの、巻物、ケース、ポートフォリオ) については、アラビア数字の 1 に続けて適当な特定資料表示を用いる。ページづけまたは丁づけを付記するときは、それを特定資料表示のあとに丸がっこに入れておく。一枚ものの出版物については印刷されたページ数によるページづけ表示を付記する、一般に白ページは数えない。どのような大きさの一枚ものも両面印刷でページづけがあれば “1 sheet (2 p.)” とし、またはページづけがないときは、“1 sheet ([2] p.)” と記述する。ブロードサイドまたはその他の片面印刷の一枚ものは、印刷ページに番号づけがあれば “1 sheet (1 p.)” とし、なければ “1 sheet ([1] p.)” と記載する。一枚ものの折りたたみ (folder) は “1 folded sheet” と記述する。

1 portfolio (26 leaves)

1 folded sheet ([8] p.)

(両面におのおの 4 ページの印刷がある一枚ものの折りたたみ; 白ページがある一枚ものの折りたたみの事例については、5 B 3 を見よ。)

5 B 2. 番号づけされているおのおのの順序づけに従って、最終の番号のあるページまたは丁の数字を記録する。出版物に記載されているアラビアまたはローマ数字を記録する。ローマ数字の場合、大文字、小文字は記載されているままに記録する。ページまたは丁が数字ではなく文字でなされているときは、最初と最後の文字を記録し、ページまたは丁を示す語または略語をそのあとに続ける。アラビア数字でもローマ数字でもない語または記号で番号づけされているページなどの表示はアラビア数字を使用する。

x, 32 p., 86 leaves

lxiiij, [1] p.

XII, 120 leaves

381 columns

a-h p.

番号づけされている順序づけには、理論的にその順序づけに含まれる番号づけのないページまたは丁を含むものと考え、一般に記録されている数字から1へ逆算する。

[2], 40 p.

(出版物には3-40のページづけがあり、最初の部分に無ページづけ4ページがある)

5 B 3. ページまたは丁づけによる順序付け(印刷されているか白ページかを問わず)に含まれていない、番号づけのないページまたは丁は、出版物の残りの部分または、それらと結びついている出版物の部分に記述するのに使用する用語により数える。不明確な場合は、そのすべてが片面印刷のときは leaves, またそうでなければ一般に pages として数える。1800年以前に出版された著作(任意的に、その他の著作)については、最初の折丁のはじめの白紙葉または最終の折丁の末尾のそれらは、手もとのコピーにそれがあり、または別のコピーもそれのあることがわかっていると、きは数に入れる。そのような白紙葉は常に数量の表示に含めるものとし、数量の表示の拡張を行うか、それについて説明する注記を作成する(5 B 1を参照)。アラビア数字を角がっこに入れて使用する。

[8], 328 p.

[2], 328, [6] p.

iii, [1], 88 p.

64 p., [2], 16 leaves

(番号づけのない丁が次の折丁のはじめにある)

64, [4] p., 16 leaves

(番号づけのないページは、接しているどちらの部分とも密接な結びつきはなく、裏ページに一箇所以上の印刷がある)

番号づけのある順序づけにイりまじっている番号づけのないページや丁を、以下の方法で記録する。

200, [8], 201-232 p.

一般に、一枚ものの折りたたみ、または巻物にある空白をページとして数えない。

1 folded leaf ([5] p.)

(片面には4ページの印刷があり、反対側は1ページが印刷されていてあとの4分の3は空白である一枚ものの折りたたみ、それらの配置の相違については注記で説明してよい)

5 B 4. 一連の番号づけのある最後のページ、または丁にある数字が誤植であるときは、出版物にあるままの数字を記録して、修正を角がっこに入れて補記するか、その誤植のもとの情報を明らかにする正確な順序を記録する。

xiv, 823 [i.e. 328] p.

(ページ823は誤植で実際は328である)

252 [i.e. 264] p.

(ページ 221-232 はページ付けが繰り返えされている)
232, 221-252 p.
(前例と同様のページづけ)

5 B 5. 一連の順序づけがされているなかで番号づけに変更があるとき (例えば, ローマ数字からアラビア数字に) は, その順序づけの中のおのおの異なる番号づけの部分を記録する。

xii, 13-176 p.
(出版物は [i]-xii, 13-176 の番号づけとなっている)

5 B 6. 出版物のページまたは丁が, さらに大きな順序づけの部分として番号付けされているか (例えば, 多巻ものの一巻として), そのコピーが, 全体に対して不完全な一部をなしているときは, (末尾の不完全な場合については 5 B 16 を見よ) その最初と最後のページまた丁を記録する。ページや丁を示す語または略語の後にその数字を記載する。

leaves 81-93
p. 713-797
p. [713]-797

5 B 7. その図書全体にページづけも, 丁づけもないときは, そのページまたは丁を数えて, アラビア数字による総量を角がっこに入れて記録する。数えるにあたり, 5 B 3 の指示のように, 最初の折丁の最初のページまたは丁から始めて最後の折丁の最後のページまたは丁迄を数える。白ページまたは白丁の全てを数える。

[104] p.
[88] leaves

5 B 8. 出版物に同じように番号づけした 4 以上の順序づけがあるか, または 6 以上の同じような番号づけしたページまたは丁と, それのないページまたは丁の順序づけが含まれているときは, すべてを記録する方がよい。全ての順序づけを記録することが実際的でないならば, 以下の方法の一つを採用する:

a) ページまたは丁の総量を記録し, そのあとに “in various pagings” または “in various foliations” の語を続ける。

1024 p. in various pagings
256 leaves in various foliations

b) 順序づけの一つが, 明らかに主要な順序づけであるときは, その主要な順序づけとその他のページまたは丁の総量を記録する。

416 p., 98 p. in various pagings

c) 適切な特定資料表示を利用する。

1 v. (various pagings)

1 portfolio

これら二者択一的方法の一つを採用した場合は、任意に順序づけのすべてを注記に記録する。

5 B 9. 追録を加えられるように意図されているルーズリーフの出版物はすべて “1 v. (loose-leaf),” “2 v. (loose-leaf),” などと記述する。

5 B 10. 出版物中に図版が集中していても分散していても、また、たとえたった1図版しかなくても、図版の丁数またはページ数を、一連のページづけないし丁づけの後に記録する。番号づけのない図版の丁またはページは出版物の他の部分の記述に使用する用語に関係なく数える（従って、図版の丁数がページの順序付けの後に、図版のページ付けが丁の順序づけの後にきてもよい）。

246 p., 24 leaves of plates

246 p., [12] p. of plates

(図版は、6枚の紙葉の表ページと裏ページに印刷されている)

x, 32, 74 p., [1] leaf of plates

246 p., 38 leaves of plates, 24 p. of plates

図書に番号づけのない丁とページの図版が混在しているときは、丁かページ数のどちらかで数を記録する。

16 p., [11] leaves of plates

32 p., [22] p. of plates

5 B 11. 折り込みの紙葉も、同様に記述する。(手もとのコピーにあるままを、他のコピーの状態に関係なく記述する。)

122 folded leaves

230 p., 25 leaves of plates (some folded)

5 B 12. 番号づけのある袋綴じの紙葉は（天または前小口のいずれの折り込みでも）その番号づけによるページまたは丁を数える。番号づけのない袋綴じをページ（袋綴じ紙葉1枚について2印刷ページ）または丁（袋綴じ紙葉1について1印刷ページ）として数える。袋綴じ紙葉がある場合は、常に注記にそれを示す。

[36] p.

Note: Printed on double leaves.

[18] leaves

Note: Printed on 18 double leaves

5 B 13. 並列テキストの図書の場合のように、ページ付けが二重になっているときは、双方のページづけを記録して、説明の注記を作成する。

xii, 35, 35 p.

Note: Opposite pages bear duplicate numbering

5 B 14. 2言語のテキストがある図書の場合のように、その図書に反対方向から番号づけされたページ群がある場合は、目録するため選択したタイトルページの側から始めて順次各部分のページ数を記録する。必要なら、その状態を明確にする注記を作成する。

ix, 155, 126, x p.

Note: In English and Hebrew.

5 B 15. その図書自体のページづけのほかに、その図書が一部をなしている図書全体のページづけもある場合は、このエリアでは個々の図書のページ数を記録し、通しページは注記に記録する。

328 p.

Note: Pages also numbered 501-828

5 B 16. 図書の末尾のページが欠け、または図書中にある個別のページづけの一つについてその末尾が欠けていて——またはページづけのない図書ないし順序づけに欠けたページがあり——完全本のページ数が確定できない場合は、234+ p. の形でページ数を記載し、不完全であることを注記する。

xxiv, 178+ p.

Note: Imperfect: all after p. 178 wanting

[8+], 237, [1] leaves

Note: Imperfect: one or more prelim. leaves (incl. t.p.) wanting

二つ以上の物的単位の出版物

5 B 17. 出版物が二つ以上の物的単位をもって発行された場合は、そのような単位を示すアラビア数字の後に適当な特定資料表示を記載する。その数字には付属資料の表示を含めない（5 E 1を見よ）。

3 v.

2 portfolios

6 sheets (versos blank)

出版物が、一つ以上の物的な単位にまとめて製本する意図で分冊として発行されたものは、その最終的な形にあうページ、丁または巻数を記録し、分冊で発行されたことを示す注記を作成する。

製本されている出版物の物的単位数が、実際に発行されたときの数と異なるときは、その事実を注記において示す（7C18を見よ）。

6 v.

Note: Bound in 3 v.

5 B 18. 出版物が実際に発行された物的単位の数と、その出版物の番号づけが異なるときは、出版物の番号づけが内容注記に記載されていない限り、その事実を注記で示す。

5 v.

Note: Vols. numbered 1, 2A, 2B, 2C, 3

5 v.

Note: The title page of the 5th vol. bears the designation “Bde 5-8”

5 B 19. 印刷された多様な特質をもつ目録対象（パンフレット、ブロードサイド、切り抜き、地図など）または一つのコレクションとして目録作成のためまとめられたものについては、特定資料表示として“pieces”の用語を使用する。もし必要があれば、注記エリアにその pieces を箇条書きするかまたは記述する。

ca. 6700 pieces

Note: Pamphlets, broadsides, leaflets, manuscripts, photographs, etc., issued by several different countries

5 B 20. 二つ以上の物的単位をもつ出版物のページづけが通しでなされているときは、その物的単位数に丸がっこに入れたページ数を記録する。

8 v. (894 p.)

前づけの順序づけを記録するには、形態的記述エリアを使用しない、ただし第1巻にだけ一連の前づけページがある場合は例外とする。順序づけの完全な記録は注記に記載する。

3 v. (xx, 804 p.)

(前づけは第1巻にのみある)

3 v. (804 p.)

Note: Vol. 1: xx, [1]-202; v. 2: xx, 203-512; v. 3: xxi, 513-804

5 B 21. 二つ以上の物的単位の出版物のページづけが通しになっていないときは、任意的に、おのおの物的単位についてのページづけをその単位を示す数の後に丸がっこに入れて記録するかまたは注記に記録する。

2 portfolios (12, 18 leaves)

5 v. (32, 36, 48, 36, 18 p.)

3 v. (v, [1], 31, [1]; vi, 32; iii, [1], 49, [1] p.)

3 v.

Note: Vol. 1: v., [1], 31, [1] p.; v. 2: vi, 32 p.; v. 3: iii, [1], 49, [1] p.

5 B 22. 二つ以上の物的単位のものとして計画された出版物が継続しておらず、または、継続していないことが明らかな場合は、状況に応じて不完全本として記述して（例えば、1冊のときはページ数を、複数冊のときは冊数を記載し）、かつ説明の注記を作成する。

2 v.

Note: No more published?

627 p.

Note: Vol. 2 was never published

5 C. 挿 図

5 C 1. 一つ以上の挿図があることを示すのに略語“ill.”を用いる。重要でない挿図を無視するかどうかは任意とする。表は挿図とみなさない。同様に、挿図入りタイトルページまたは装飾（ページの頭にある飾り<head-pieces>、飾り模様<vignettes>など）は挿図とみなさない。重要であると判断される装飾については注記においてそれを述べる（7 C 10 をみよ）。

8 v. : ill.

492 p. : ill.

246 p., 32 p. of plates : ill.

任意に その図の工程や技術を付記する。

ill. (woodcuts)

30 ill. (metal cuts)

ports. (engravings)

5 C 2. 挿図が重要であると判断したときは、挿図の特定の種類を明細に記す。以下の用語の一つ以上をアルファベット順に使用する：charts, coats of arms, facsimiles, forms, genealogical tables, maps, music, plans, portraits (1人もしくは集団の肖像に使用する), samples。出版物中、特定の種類の挿図のみであるなら、“ill.”のかわりに、これらの用語を使用する。

492 p. : maps

特定の種類の挿図のみでない場合は、“ill.”の後にその用語を記載する。

492 p. : ill., maps, plans

5 C 3. 色刷り（例えば、2色以上のもの⁷⁾）挿図はそのように記述する。

col. ill.

ill., col. maps, ports. (some col.)
ill. (some col.), maps, plans

その出版物が手彩色で発行された証拠がない限りは、色刷りを手彩色 <hand-colored> と記述しない。いずれにせよ手彩色については注記で述べる。

5C4. 挿図の数量が容易に確認できるときは（例えば、挿図が列記され、かつその数が示されているとき）その数を記録する。出版物中に繰り返して現れる番号づけのない挿図は二つ以上としないで一つと数える。

94 ill.
ill., 8 facsim.
1 ill., 1 map

5C5. 挿図のいくつか、またはすべてが見返しにある場合は、その事実を注記する。

ill., maps
Note: The maps are on lining papers

5C6. 出版物の全体または主要部分が挿図から成る場合は、“all ill” または “chiefly ill.” として記述する。挿図がすべて、または主として1種類（5C2を見よ）であれば“ill.”の代わりに、その種類の名称を使用する。

518 p. : all ill.
518 p. : chiefly maps

5C7. 出版物中のポケットに入れて発行された挿図は挿図表示に含める。その場所および必要ならば、挿図の数量を注記に示す。

ill., 4 maps
Note: The maps are in a pocket
12 maps
Note: Four of the maps on 2 folded leaves in pocket

5D. 大きさと判型

5D1. 出版物の高さを（手もとのコピーをもととして）正確に1センチメートル単位によって記載する。1センチメートルに満たない端数は繰り上げる（例えば、出版物の高さが17.1センチメートルのときは、それを18 cm. と記録する）。出版物の高さが10センチメートルに満たないときは、それをミリメートル単位で記載する。

出版物が製本されている場合は、その製本したものの高さをはかる。出版物の高さが製本の高さ

と3センチメートル以上の差があるときは、その双方を明記する。

12 cm. bound to 20 cm.

出版物が製本されていない場合、または図書館用バインダーに挿入されているときは、出版物自体の高さをはかる。

1800年以前の発行になる出版物については、書誌上の判型が決定できるときは必ず大きさの後に丸がっこに入れてそれを付記する。必要ならば、それ以降の出版物についても判型を記載する。判型は略語式（例えば、fol. 4 to, 8 vo, 12 mo, など；一枚ものの出版物、または折り込みをしないシートによって作成された図書には 1°, 1/2°, 1/4° などを使用）により記載する。

20 cm. (4 to)

(4折判, 高さが19センチメートルより大きく20センチメートルより小さい出版物)

20 cm. (4 to and 8 vo)

(4折判と8折判のシートの混合による出版物)

5D2. 図書の幅が高さより大きいか、または高さの半分にみえないときは、幅を高さの後に乗算記号に続けて記載する。

20 × 32 cm.

20 × 8 cm.

5D3. 多巻セット中の図書の高さが異なり、かつその差が2センチメートル未満の場合は、最高の高さを記載する。その差が2センチメートル以上の場合は最低と最高の高さをハイフンで結んで記載する。

24-28 cm.

5D4. 折りたたまないで発行された一枚ものは高さの双方を記載する。通常の組付けの一枚ものが折りたたんだ形で発行されたが、たたまないで使用するよう考えられている（例えば、その主要な部分がシートの片側全面を占めている）ときは、その折りたたまれたときの寸法を付記する。

1 sheet ; 48 × 30 cm. folded to 24 × 15 cm.

複数ページとなっている一枚ものが、（通常の組付けの折りたたみ一枚ものを除いて）たたみこんで発行されているときは、それを“1 folded sheet.”として記載する。組まれているページ数を（5B1の指示のように）記載し、かつたたんだ高さをも記載する。

1 folded sheet (8 p.) ; 18 cm.

5 D 5. 各種の大きさの資料がひとまとめに製本されてできた図書は製本の高さのみを記載する。

5 E. 付属資料

5 E 1. 出版物とその付属資料が同時に（または、それと近い時期に）発行され、合わせて使用することが意図されているときは、その付属資料の名称を形態的記述の後に記録する。

272 p. : ill ; 24 cm. (8vo) + price list

任意に付属資料の形態的記述を丸がっこに入れ、その名称の後に記載する。

212 p. : ill. ; 21 cm. (8vo) + 1 atlas (38 p., 19 leaves of col. maps ; 37 cm. (fol.))

272 p. : ill. ; 25 cm. (8vo) + 1 map (col. ; 65 × 40 cm.)

あるいは、付属資料を別個に記述するか、またはそれを注記で述べる。（7 C 11 を見よ）。

5 E 2. 付属資料が出版物につけたポケットに入れられて発行されているときは、その場所を注記に明記する。ポケット中の挿図類を付属資料として扱わない（5 C 7 を見よ）。

6. シリーズエリア

シリーズ表示は初期刊本においては稀であることに留意する、そして真のシリーズのタイトルをタイトル関連情報と弁別することに注意を払うこと。真のシリーズのタイトルを記録する場合は、AACR 2 見よ。

7. 注記エリア

内 容：

7 A. 一般的指示

7 B. 予備規則

7 C. 注 記

7 A. 一般的指示

定形的記述の規則により、他のエリアに含まれるべきある種の情報を記述することが許されないところでは、注記によって定形的記述を修飾または詳述する。そのために注記は出版物のいかなる側面をも取り扱うことができる。

注記について、その性質からすべてのものを汲上げて列記することはできないが、各記述のエリ

アによって種類わけすることができる。そのようにエリアに関連する注記に加えて、定形的エリアのどれにも対応しない出版物の記述に関する注記がある。場合によっては二つ以上のエリアについていう注記については、例えば、印刷特権の表示のごとくそれが著作中の一箇所の情報源に基づいている場合は、まとめてグループ化することも有効である。

注記エリアよりも前にある各エリアの記述において目録化の対象としている版または別刷 <issue> を明確に識別できないときは、それが明確にできるようにすべての必要な注記を作成する。利用できるなら標準目録または書誌について詳細な照合を行うか (7C 14 以下を見よ)、または目録や書誌についての注記や参照をする。

タイトルページの情報を転置をしたときは、必ずその事実を示す注記を作成する。加えて必要ならば、転置によって影響のあったタイトルページ情報の全体または部分を注記に記載するとよい、特にその著作の識別に重要で、著作のタイトルが別の目録または書誌に異なる形で通常列記されているときはそれを行う。

注記は一般には強制的なものではないが、いくつかの注記は必要とされ、それが指示されている。前述の規則において必須の注記の例は 2 A 2, 2 C 2, 4 A 4 などにある。

7 B. 予備規則

7 B 1. 区切り記号法 各注記を字下げして改行する。各パラグラフの終わりはピリオドかその他の終止区切り記号とする。

導入語句と注記の本体の間は、コロン、1字あけにする。

7 B 2. 情報源 注記に記録するデータは、適切な情報を何処からでもとってよい。引用事項中に補記を挿入する場合にのみ角がっこを用いる。

7 B 3. 注記の形

情報の順序 注記中のデータが、タイトルと責任表示、版表示、出版表示、形態的記述、シリーズの各エリアのデータに対応する場合は、通常それらのエリアで定められている順序でデータを記載し、かつ規定の区切り記号を用い、ピリオド、1字あけ、ダッシュ、1字あけをピリオド、1字あけにおきかえる。

Translation and adaptation of a part of: *Historia trium regum* / Joannes of Hildesheim

Originally published: Suffield, Conn. : Cooks, 1800

Revision of: 3rd American ed. New York : Swords, 1794

引用 その出版物からの、または他の資料からの引用を引用符に入れて記載する。その情報源

がタイトルページでないときは、引用のあとにその情報源を示す。引用中では規定の区切り記号法を用いない。

“Extracted from the minutes of the Society for the Propagation of the Gospel in Foreign Parts”

“Generally considered to be by William Langland” — Oxford companion to Engl. lit.

“The principal additional music, contained in 72 pages, may be had, half bound, with or without the rules, price four shillings and ninepence” — Pref.

参 照 出版物またはその他の資料中のある箇所への参照は、目録作成者の判断の根拠を示す場合、あるいは他の情報源から容易に入手可能な情報を目録記入中に繰り返すことを避ける場合に行う。(7C 14をも参照)

Introd. (p. xxix) refutes attribution to Petronius
Detailed description of plates in: Abbey. Travel 23

定形注記 定形注記は一定の導入語句、または標準的用語形式を用いる注記であり、表示の形を統一することが、提示する情報の種類を知る上で有効な場合、あるいは明確性を失うことなくスペースを節約できる場合に用いる。

非定形注記 非定形注記を作成する場合は、明確でわかりやすく文法上許される範囲で簡潔に情報を伝える表現を用いる。

7B4. 別版や他の著作を引合いに出す注記

別 版 同じ著作の別の版を引合いに出す場合は、引合いに出した版を識別するために十分な情報を記載する。

Revision of: 2nd ed., 1753

同一著作に由来する他の著作と他の表現形式 同一著作に由来する他の著作と他の表現形式（同一タイトルの異なる版を除く）を引合いに出す場合は、タイトルと（それがあれば）責任表示を記載する。引用は、本タイトル（または統一タイトル） / 責任表示の形で記載する。必要に応じて、引合いに出した著作の版または出版年を付記する。ただし、書誌的資料を引合いに出す場合においては、7C 14 に示す出版された記述への参照の形式を用いる。その引合いがでてくる場所が、定形の“References:”注記中であるか一般注記中であるかは無視する。

Sequel to: Mémoires d'un médecin
Adaptation of: Eduard in Schottland / A. F. F. Kotzebue

7C. 注記

注記の形式の一般的指針は以下の通りであり、それ以外に望ましいときは別に作成してよい。特定の場合に適用する注記の多くは先行の諸章で定められている。必要に応じて、以下の補助規則に従い、また一般的にここに列記した順序で注記を作成する。適当な場合は、二つ以上を一つの注記にする。

7C1. 性質，範囲，または芸術上の表現形式 記述の他の部分で明白な場合を除き、これらの事項について注記を作成する。

An advertisement
A satire against William Pulteney
Prospectus for: Essay on criticism / by Alexander Pope. London, 1745

7C2. 出版物の言語，翻訳，翻案 記述の他の部分で明白な場合を除き、その出版物の言語、もしくはそれが翻訳、または翻案であるかの事実について注記する。

Parallel Iroquois and English texts
English text with Latin and French prose translations
Author's adaptation of his Latin text
Translation of: Gulliver's travels
In part a translation of: Le déserteur / M.J. Sedaine
Adaptation of: Breviarium monasticum

7C3. 本タイトルの情報源 本タイトルの情報源がタイトルページ代替物のものであるときは必ず注記する。

Caption title
Title from colophon
Title from incipit leaf [2]a

7C4. 別の形のタイトル 本タイトルとして選定したものを除き、他のタイトルページの記述を含め、出版物中にあるタイトルを注記する。望ましいときは、本タイトルをローマ字化した形を記載する。また、望ましければ、タイトルページの実際用語法を示すためタイトル情報の部分的、または完全な転記を（例えば、データが省略されている場合）ここに含める。

Added t.p.: La naturaleza descubierta en su modo de enseñar las lenguas a los hombres ...
Spine title: Bath Road acts
Title page reads: ...

7C5. 並列タイトルとタイトル関連情報 出版物中表示されているが、タイトルページ上にはない並列タイトルを注記する。また重要であると判断したときは、タイトルページ上になくても

出版物中表示されているタイトル関連情報を記載する。タイトルページ上の並列タイトルおよびタイトル関連情報が（例えば、記入の本体に適合させることができないとかまたはそれが極めて長いとかの理由から）タイトルのエリアから省略されている場合は、ここに注記として記載してよい。

Subtitle: The medicinal, culinary, cosmetic, and economic properties, cultivation, and folklore of herbs, grasses, fungi, shrubs, and trees, with all their modern scientific uses

Added t.p., with French title: Les rats

Second t.p. reads: ...

7C6. 責任表示 以下の情報を伝えるため注記を作成する。

- a) 責任表示中の個人または団体の名称と異なる名称があり、それが識別のため重要であると判断したとき、
- b) タイトルと責任表示エリアに記録しなかった責任表示、
- c) 著作に、またその著作の前の諸版に関係のある個人または団体の名で記述中にないもの。

責任表示エリアの情報源をタイトルページ以外からとった場合は、そのことをここに注記してよい。望ましいときは、責任表示エリアに転置した責任表示のタイトルページ上のもとの位置をここに注記する。

At head of title: [name not used in the main entry heading and with indeterminate responsibility for the work]

Also attributed to Jonathan Swift

Published anonymously. By Cotton Mather

Dedication signed: Increase Mather

Drawings by Inigo Jones

Signed at the end: A lover of truth [i.e., Archibald McKintosh]

Statement of responsibility taken from verso of t.p.

Statement of responsibility transposed from head of title

Woodcuts on leaves B2b and C5 b signed: b

7C7. 版と書誌的来歴 記述中の版について、またはその著作の書誌的来歴について注記する。限定版の表示は可能な場合は、できれば引用形式で記載するのがよい。

A reissue of the 1756 ed., without the plates

Previous ed.: Norwich, Conn.: Trumbull, 1783

Sequel to: Typee

“250 copies printed”

“Limited edition of 20 copies”

限定表示に目録作成中のコピーの固有番号が含まれているときは、ここには限定版表示のみ記載する。コピー番号はコピー特定注記に記載する（7C18.を参照）。

Edition note: “Special edition of 200 copies on handmade paper”

Copy-specific note: LC has no. 20, signed by author

もう一つの方法として、全部の限定版表示とコピー番号全体をコピー特定注記に記載する。

7C8. 出版 重要であると判断したときは、出版エリアに含まれていない出版事項を注記する。出版事項の要素をタイトルページ以外の情報源からとっているときは、その情報源を特定する注記を作成する。

Published in parts
Publication date from Evans
Imprint from colophon
Publisher named in privilege statement as Sulpice Sabon
Publisher statement on cancel slip. Original publisher statement reads: Sold
by G. Walsh
Imprint Judged to be false on the basis of printing of catchwords and
signatures. Cf. Sayce
No more published
“Copyright 1784”

7C9. 折記号 必要があれば、図書の折記号の細目を記載した注記を作成する。細目は印刷設備でそれが可能ならガスケルの方式⁸⁾に従って記載する。この注記は “Signatures” としてコロンの順で始める。

Signatures: A⁴ B-C⁴ D⁴ E-G⁴ H²

インキュナブラについては、一般に折記号を記載するか、Gesamtkatalog der Wiegendrucke, Catalogue of Books Printed in the XVth Century Now in the British Museum, Catalogue général des incunables… / M.L.C. Pellechet など7C14 に示したように標準的書誌情報源を参照する。

折丁が省略の符号として使用する特別な記号(0J2を参照)で記されていて、利用できる印刷設備の能力を越えるものであれば完全に綴った形を角がっこに入れてそれに替える。

[rum]
[et]
[con]

折丁が、その他の使用できない記号で記されているときは、記述用語またはその用語の標準的略語があればそれに代える。

[dagger]
[fleuron]

[par.]

(折丁にはパラグラフ記号で折記号が付されている：¶)

[sec.]

(折丁には節標で折記号が付されている：§)

折記号なしの折丁はギリシャ文字の pi および chi をもって示されるが (Gaskell, p. 330 を参照) そのときは必ずローマ字アルファベット形式に代える。

pi

chi

7C 10. 形態的記述 形態的記述エリアに含めなかった重要な形態的事項について注記する。書誌的情報源に記述がなく、印刷者の識別もされていないとき、または当該情報によって印刷者の識別ができたときはインキュナブラについては決まったものとして、それ以降の出版物に対しては任意に、コラム数、行数、活字組の行の長さを記載する。

重要なものであると考えられる場合は、挿図のより完全な細目を記載する。色刷りが重要な特質を備えていれば注記する。インキュナブラの色刷りは必ず注記する。

The 1st and last leaves are blank

24 lines; type 24 G

Woodcuts: ill., initials, publisher's and printer's devices

Title and headings printed in red

Volumes numbered: 1, 2 A, 2 B, 2 C, 3

Printed on vellum

Printed on a quarter sheet

ここに記載されている形態的記述の細目は、通常は一つの版または別刷のすべてのコピーについて適用されるものである。コピー特定情報を注記するなら 7C 18 に述べられているように個別に記載されるべきである。

7C 11. 付属資料 適当な場合は、付属資料の所在位置について注記する。形態的エリアにおいて述べられなかった付属資料の細目を記載する。

Folded col. map of Great Britain and Ireland in pocket of v. 1

Accompanied by: "Star guide" (1 sheet ; 12 × 36 cm.), previously published separately in 1744

With errata leaf ([2] p.) at end

(紙葉は出版物の折丁に属していない、そのため数量表示中の数に入らない; 5B1 を参照)

7C 12. シリーズ シリーズエリアに記載できなかったシリーズのデータについて注記する。望ましければ、以前にその出版物が発行されたシリーズ名、シリーズの編集者、またはシリーズのタイトル関連情報に関する情報を記載する。

Editor of the series: ...
Series t.p. reads: ...
Originally issued in series: ...
Also issued without series statement

7C13. 学位論文 記述対象の出版物が学位の取得要件の一部として提出された学位論文 (dissertation) もしくは (thesis) である場合は、学位論文である旨の表示 (英語の thesis を用いる) に続けて、著者の請求する学位の簡単な表示 (例えば, M.A. または Ph. D. もしくはそのような略語が不適当な学位論文では doctoral または master's), 論文が提出された機関, または学部の名称および学位の授与年を記載する。

Thesis (Ph. D.) —Harvard University, 1786
Thesis (doctoral) —Universität Tübingen, 1805

出版物が学位論文の改訂または要約であれば、その旨を示す。

Abstract of thesis (Ph. D.) —Yale University, 1795

出版物に学位論文であることの公式な表示が欠けている場合は、書誌的来歴の注記を記載する。

Originally presented as the author's thesis (doctoral — Heidelberg) under title: ...

7C14. 出版された記述についての参照 出版された記述の参照は “References” およびコロンの後に標準的省略形によって記載する。通常、このような参照は、姓、名のイニシャル、一般に認められている簡潔な引用形式がなければ、タイトル、書誌番号 (適当なものがあれば) の形式で記載する。引用のタイトルの部分は、十分その著作を識別できるなら、二のキーワードに短縮する⁹⁾。

References: Hiler, H. Bibl. of costume
References: Gaskell, P. Baskerville 17

インキュナブラのすべてについてこのような記述されている参照を記載する。

References: Hain 6471; GW 9101; Goff D-403
References: BMC (XV cent.) II, p. 346 (IB. 5874); Schramm, v. 4, p. 10, 50, and ill.

その他の印刷資料について、目録作成中の版が、以下の資料にリストされているときは必ず書誌の引用を記録する。

Blanck, Jacob. Bibliography of American Literature ... — New Haven : Yale

University Press, 1955-

(Cite in the form BAL 2013)

Bristol, Roger P. Supplement to Charles Evans' American Bibliography ...
— Charlottesville : University Press of Virginia, 1970.

(Cite in the form Bristol B 1178)

Evans, Charles. American Bibliography ... — New York : P. Smith, 1941-1959.
[Etc.]

(Cite in the form Evans 204)

Pollard, Alfred W. and Redgrave, Gilbert R. A Short-title Catalogue ... —
London : Bibliographical Society, 1969. [Etc.]

(Cite in the form STC 204)

Wing, Donald. Short-title Catalogue ... — New York : Index Society, 1945-1951.

(Cited in the form Wing D 204)

ある版（または別刷）と、類似した版（または別刷）とを区別するのに役立つとき、目録作成者が用意した情報をそれによって実証できるとき、または目録作成中の出版物のさらに詳細な記述があるときはその他のどのリストや書誌をも引用する。

References: Holmes, T.J. C. Mather 111

References: Skeel, E.E. N. Webster 408

7C15. 要約 望ましい場合は、その出版物の内容について簡潔な要約を記載する。

7C16. 内容 記述の他の部分に示されていない資料の存在を示し、特別重要なものを強調し、もしくは、合集の内容を列記する必要があるときと考えられる場合は、記述対象の内容注記を選択的もしくは包括的に作成する。

タイトルページに内容があり、それが定形的に表示されていて、かつタイトルと責任表示エリアの部分として転記されていないならば、その内容を転記する。その場合は、“contents:”の語の後に丸がっこに入れて“(from t.p.)”の句を添える。定形的な内容表示がタイトルページにないときは、当該部分の見出しから、またそれができないときは、どのような内容リストなどからでもそれがあるところからとる。

内容の完全な列記が、上記の方法の一つでまとめられないときは、目録作成者は、適当な資料により、またはそれらを組み合わせて内容注記の作成を工夫する。

Bibliography: p. 43-58

Includes bibliographies

Includes index

“List of the author’s unpublished poems”: p. 151-158

Includes: An epistle to the national meeting of Friends in Dublin / by Joseph Pike, with a special t.p.

Contents: Love and peril / The Marquis of Lorne — To be or not to be / Mrs. Alexander — The melancholy hussar / Thomas Hardy

Contents: (from t.p.) I. The good housewife's coat of arms — II. The spinning-wheels glory — III. The taylor disappointed of his bride — IV. The changeable world

7C17. 出版物に付されている番号 シリーズタイトルに付されている番号の外、出版物にある重要な番号を注記する。

7C18. 記述対象特定コピーと図書館の所蔵 (特定コピー注記) 記述対象のコピーの重要であると考えられる特異性、もしくは不完全さについて注記する。この注記と、ある版のうちのすべてのコピーについて当てはまる情報を記録した別の注記とを注意深く区別する。(しかし、古版本は多くの場合一つのコピーのもつ特性が実際にすべてのコピーについて同じことがいえるかどうかを確認することは容易でない。)

ここにいう特異性には、古版本の彩飾<rubrication>、頭字かざり<illumination>、および手彩色<hand-coloring>、手書きによる加筆、製本(注目すべきものであれば)、出所、伝来<provenance>、不完全性、コピー番号(7C7を参照)が含まれる。

Leaves I5-6 incorrectly bound between h 3 and h 4
Imperfect: leaves 12 and 13 (b6 and c1) wanting; without the last blank leaf
(S 8)
On vellum; illustrations and part of borders hand colored; with illuminated initials; rubricated in red and blue
Contemporary doeskin over boards; clasp. Stamp: Château de La Roche, Guyon, Bibliothèque
Blind stamped pigskin binding with initials C.S.A.S.
Inscription on inside of front cover: Theodorinis ab Engelsberg
Signed: Alex. Pope
LC has no. 20, signed by author

7C19. “With” 注記 記述対象が二つ以上の個別のタイトルをもつ部分からなり、それぞれがページまたは丁づけをもち、かつ別々の折記号をもっていて、当該記述がその一部分であるとき、“With:” で始めて、そこにある順序で他の部分を列記する。(個別のタイトルをもつ部分のページづけ、丁づけ、または折記号が記述中のものと連続しているときは、それらのタイトルを7C16の指示のように内容注記に記録する。)

列記した各目録対象について、その本のタイトル(設定されていれば統一タイトル)、責任表示、およびすべての出版、頒布などのエリアを記載する。三つ以上の場合、すべての他の著作を最初の著作の記録のもとに引用する、後続する著作の記録には最初の著作のみ引用する。

With: The reformed school / John Drury. London : Printed for R. Wadnothe, [1650]

With: The Bostonian Ebenezer. Boston : Printed by B. Green & J. Allen, for Samuel Phillips, 1698 — The cure of sorrow. Boston : Printed by B. Green, 1709

もし必要ならば、同時に発行された著作 (in one binding, in one paper cover, in a portfolio, など) と出版の後に一緒にまとめられた著作を区別するための情報を注記の末尾に記録する。

With: ... Probably bound together subsequent to publication [copy-specific]

With: ... Bound together subsequent to publication [copy-specific]

With: ... Issued together [universal]

“With”注記により列記するにはあまりに数が多すぎる著作については、以下のような非定形注記を作成する。

No. 3 in a vol. with binder's title: Brownist tracts, 1599-1644.

8. 標準番号と入手条件エリア¹⁰⁾

出版物に国際標準図書番号 (ISBN) または国際標準逐次刊行物番号 (ISSN) がある場合、それを記録するには AACR 2 を見ること。価格その他の入手条件があり、ここ 3 年以内に出版されたものでも、そのデータの記録については AACR 2 を見よ。

9. 補遺資料

内 容 :

9 A. 独立して記述する補遺資料

9 B. 従属的に記述する補遺資料

9 A. 単独で目録されるべき補遺資料は単独の資料として記述する。補遺資料の本タイトルで二つ以上の部分からなる本タイトルの記録についての指示は 1 B 7 を見よ。

9 B. 従属的に記述する補遺資料の記述については次の方法のうち一つを選ぶ。

1) 補遺資料を付属資料として記録する (5 E を見よ)。

5 v. : ill., facsims., ports. ; 32 cm. (8vo) + 1 index (135 p. ; 32 cm. (8vo))

2) 副次的な補遺資料は注記エリアに記録する。(7 C 11 をみよ)

Accompanied by: “Star guide” (1 sheet ; 12 × 36 cm.), previously published separately in 1744

実 例

注意 以下はこの規則の諸規定に基づいて作成された記述である。これらは事例を示したものと考えるべきもので、規範を示すものではない。

1. The works of the late Right Honorable Joseph Addison, Esq; : with a complete index. — Birmingham : Printed by John Baskerville, for J. and R. Tonson ... London, 1761.

4 v. : ill., port. ; 30 cm. (4 to)

Vol. 1: xxv, [3], 537, [5], 415-525 (i.e. 415-537), [5] p., [4] leaves of plates; v. 2: [8], 538, [14] p.; v. 3: 579, [13] p.; v. 4: 555, [13] p. Last leaves of v. 2 and 4 blank. Page 537 of last numbered section of v. 1 misnumbered 525.

References: Gaskell, P. J. Baskerville 17.

Contents: v. 1. Preface. Poems on several occasions. Rosamond. An essay on Virgil's Georgics. Cato. The drummer, or, The haunted house. Poemata. Dialogues upon the usefulness of ancient medals — v. 2. Remarks on several parts of Italy, &c. The Tatler. The Spectator, no. 1-89 — v. 3. The Spectator, no. 90-505 — v. 4. The Spectator, no. 507-600. The guardian. The Lover. The present state of the war, and the necessity of an augmentation, considered. The Whig-examiner. The Free-holder. Of the Christian religion.

LC copy: In v. 1 leaves Zzzz 2-3 incorrectly bound before Zzz1. Vol. 2 lacks the blank at the end.

2. The English hero, or, Sir Francis Drake reviv'd : being a full account of the dangerous voyages, admirable adventures, notable discoveries, and magnanimous achievements of that valiant and renowned commander ... / revised, corrected, enlarged, reduced into chapters with contents, and beautified with pictures by R.B. — The fourth edition enlarged. — London : Printed for Nath. Crouch ..., 1695.

[4], 174, [2] p., [1] leaf of plates : ill., port. ; 15 cm. (12 mo)

“R.B.” stands for Nathaniel Crouch's pseudonym, Robert Burton.

First published: 1687. “The work is based upon the Sir Francis Drake revived of 1653, with additional material” — Kraus, H.P. Sir Frances Drake, 1970, p. 210, no. 45.

Signatures: A-G¹² H⁶.

References: Wing C 7322

3. Gospel sonnets, or Spiritual songs : in six parts ... / by Ralph Erskine ... — The fifth edition, with large additions and great improvements. — [Philadelphia] : London, printed Philadelphia, re-printed and sold by B. Franklin ..., 1740.

xvi, 270, [2] p. ; 16 cm. (8 vo)

The author's name appears after the edition statement.

Advertisements on p. [1]-[2] at end.

References: Evans 4506; Miller, C.W. Benjamin Franklin's Philadelphia printing 187.

Contents: (from t.p.) I. The believer's espousals — II. The believer's jointure — III. The

believer's riddle — IV. The believer's lodging — V. The believer's soliloquy — VI. The believer's principles, concerning, creation and redemption, law and gospel, justification and sanctification, faith and sense, heaven and earth.

4. *Anatomia uteri humani gravido tabulis illustrata / auctore Gulielmo Hunter ... = The anatomy of the human gravid uterus exhibited in figures / by William Hunter ... — Birminghamiae : Excudebat Joannes Baskerville ; Londini : Prostant apud S. Baker, T. Cadell, D. Wilson, G. Nicol, et J. Murray, 1774.*

[42] p., 34 leaves of plates : ill. ; 67 cm. (1°)

Preface and descriptive letterpress in Latin and English in parallel columns.

Latin imprint precedes English title. The date in Latin imprint immediately follows "Baskerville."

English imprint reads: Printed at Birmingham by John Baskerville, 1774. Sold in London by S. Baker and G. Leigh ... T. Cadell ... D. Wilson and G. Nicol ... and J. Murray ...

For detailed description including name of artists and engravers of the plates see: Gaskell, P. J. Baskerville 56.

5. *Scala spiritualis sa[n]cti Ioannis Climaci. — Impressu[m] in regali ciuitate Toletana : [Impensis ?] sui reuere[n]dissimi d[omi]ni D. Fra[n]cisci Ximenes, eiusde[m] ciuitatis archiep[iscop]i, [3 Jan. 1505]*

[4], CL leaves ; 20 cm. (4 to)

Translation by Ambrogio Traversari of *Klimax tou Paradeisou* (known as *Scala Paradisi*).

Imprint information from colophon, which gives date as: anno ... millesimoqui[n]ge[n]tesimoqui[n]to, die vero tertia me[n]sis Ianuarij.

Printed by P. Hagembach's anonymous successor at Toledo. Cf. Norton, F.J. A descriptive cat. of printing in Spain and Portugal, 1501-1520, no. 1042.

Woodcuts: device on t.p. (arms of the see of Toledo), initials.

"Vita sa[n]cti Ioa[n]nis scholastici, a Daniele monacho sub co[m]pe[n]dio scripta": leaves II-V.

6. *A good evening for the best of dayes : an essay, to manage an action of trespass against those who mispend the Lords-Day evening in such things as have a tendency to defeat the good of the day : a sermon preached in the audience of General Assembly, at Boston, 4 d. 9 m. 1708, and published by the order of the House of Representatives. — Boston : Printed by B. Green, 1708.*

[6], 26 p. ; 16 cm. (8 vo)

Caption title: The cause of the Lords-Day evening, pleaded.

Order of the Massachusetts House of Representatives, dated Nov. 5, 1708 (p. [2]) names Cotton Mather as author.

"To the reader" (p. [3]-[6]) is dated Nov. 6, 1708, and signed: Increase Mather.

References: Holmes, T.J. C. Mather 149.

7. *Roland furieux, poeme heroique italien de l'Arioste, nouvelle édition en 4 volumes grand*

8° : [prospectus]. — A Birmingham : Chez Jean Baskerville, 1772.

[4] p. ; 24 cm. (8 vo)

Caption title.

Published (at Paris?) by "Les Frères Molini," who are named in text as publishers of the Ariosto edition.

Designated 2nd ed. in Gaskell, P. Baskerville xv. There is evidence for a 1st ed. dated 1770 (Gaskell xiv).

Advertisements on p. [4].

8. Priuilegia clerico[rum] [et] queda[m] alia vtilia hic continentur ... — [Augsburg] : Impressa ... Auguste per Iohanne[m] Froschauer, 1498.

[16] leaves (the last blank) ; 19 cm. (4 to)

Imprint from colophon.

References: Hain 7381; BMC (XV cent.) II, p. 397 (IA6515); Goff F-318.

Contents: (from t.p.) Constitutio Friderici Imperatoris — Constitutio Karoli Quarti Imperatoris que nominatur Karolina — Constitutio Sigismundi Imperatoris que nominatur Sigismundina continentes in se priuilegia [et] immunitates clericorum — Bonifacij Pape constitutio [per] qua[m] co[n]firmat supradicta priuilegia, a tribus Imperatoribus clericis co[n]cessa — Item Honorius Papa constitutione[m] Friderici Imperatoris approbavit [et] confirmavit — Iohannes Papa xxiiij eadem priuilegia co[n]firmauit — Consiliu[m] Lateranense [et] Basiliense eadem priuilegia clericoru[m] [et] constitutiones Imperatoru[m] approbaru[n]t [et] confirmarunt — Vtrum clerici teneantur de fundibus suis, domibus, agris [et] similibus tributa [et] exactiones dare, et an teneantur ad onera personalia.

9. Pro diuo Carolo, eius nominis quinto Romanorum Imperatore inuictissimo, pio, felice, semper augusto, patrepatriae, in satisfactione[m] quidem sine talione eoru[m] quae in illum scripta, ac plera[que] etiam in uulgum aedita fuere, apologetici libri duo nuper ex Hispaniis allati cum alijs no[n]nullis, quorum catalogos ante cuius[que] exordium reperies. — [Mainz] : Excusa sunt haec apologetica scripta ... Moguntiae in aedibus Ioannis Schoeffer, Nonis Septemb. [5 Sept.] 1527.

[2], 8, [2], 9-218, [2] p. ; 19 cm. (4 to)

Imprint from colophon.

Signatures: A^s B-Z⁴ a-c⁴ d^s

"Priuilegium Caroli Caesaris" dated Mar. 2, 1527.

The contents were previously published at Alcalá de Henares. Cf. Cat. de la biblioteca de Salvá, 2860-2861. The letters of Charles V actually written by Alfonso de Valdés; those of Clemens VII actually written by Jacopo Sadoletto.

Contents: Clementis VII. literae — Responso Caroli Caesaris Pontifici — Secundae Pontificis literae — Responso Caroli Caesaris ad secundam Pontificis epistolam — Epistola Caroli Caesaris ad Senatum, siue Collegium Cardinalium — Pro inuictissimo Caesare Carolo ... epistolae Franci Regis ad principes Imperij transmissae, ac apologiae Madritiae conuentionis dissuasoriae refutatio — Nonnulla alia opuscula eodem pertinentia.

10. Poems on several occasions / by Aquila Rose ; to which are prefixed, some other pieces writ to him, and to his memory after his decease ; collected and published by his son Joseph Rose of Philadelphia. — Philadelphia : Printed at the New Printing-Office ..., 1740 [i.e. 1741]

56 p. ; 19 cm. (8 vo)

Publication date of 1741 from announcement cited in Miller.

“A poem to the memory of Aquila Rose ... by Elias Bockett” (p. [45]-51) has special t. p.

References: Evans 4586; Miller, C.W. Benjamin Franklin’s Philadelphia printing, 207.

用語解説

この用語解説は AACR 2 付録 D の補足を目的としている。ここに収録されている用語は AACR 2 に欠けているか、あるとしても、特殊な印刷資料の記述に適用するにあたり幾分の修正を必要とするものである。

Accompanying material statement. (付属資料表示) 記述の対象としている出版物に付属していて、それとともに使用することが意図されている資料の簡潔な記述。

Avant-titre. (タイトル先行事項) 主タイトルの前にあってそれを導入するタイトル情報。

Bibliographic description. (書誌記述) 出版物を記録し、それを他と区別する書誌データの一組で、アクセスポイントを除くものをいう。すなわち、本タイトルで始まり注記エリアの最後の注記で終わる記述。

Broadside, broadsheet. ブロードサイド, ブロードシート。一枚もの出版物をみよ。

Chief title. (主タイトル) タイトルページ (またはタイトル代替物中) に記載されていて出版物を命名しそれを他と区別する語または語の一群。この定義では、別タイトル (alternative title), 並列タイトル (parallel title), タイトル関連情報 (other title information) およびタイトルページ上の主タイトルに先行する副次的タイトル情報は含まれない、これを除外することにより通常ショートタイトルとなる。

Edition.* (版) [同一] 活字印刷の組み版による単一の仕事によってできたコピー全部をいう。

Fingerprint. (書紋) 出版物の本文からとりだされた文字の一グループで、発行日, 版, 刷りの回数とともに、その出版物の独自性を識別するのに役立つもの。

Folder. (ホルダー) 折りたたまない状態で、順々に読むことが出来るように組付けられた 4 ページ, またはそれ以上のページづつのある, またはないたたみ込み一枚物。ホルダーの形態的記述についての指示は, 5B1 および 5D4 をみよ。

Illustration. (挿図) 出版物中にある絵, 図またはその他の図形表現。

Impression. (刷) 一回の印刷工程における型枠で作られたコピーの全部, この用語は “printing” と同意語である。

Issue.* (別刷) ある意識的に計画した出版単位である「刷」からなり出版されているコピーの 1 グループである。出版された他のコピーグループとは, 別個の単位のものであることが識別できるように一つまたはそれ以上の相違が表示されていることで区別が可能なもの。

Leaf of plates. (図版紙葉) 出版物中の図版で一枚以上の紙葉をもつもの。図版紙葉はページとして番号づけがあれば、またはそれがなくても両面に挿図類のあるものは図版のページの用語で記述する。図版をもみよ。

Plate. (図版) テキストのあるなしにかかわらず、出版物中にある挿図類 [illustrative matter] を含む紙葉で、折丁の構成部分となっていないもの。図版紙葉をもみよ。

Single sheet publication. (一枚もの出版物) 紙、ベラム、シルク、パーチパーク、厚紙またはその他の材料による一枚もしくは合成された一片に印刷された出版物；片面または両面に印刷されていて、製本されているもの、いないものがある。一枚もの出版物の内容は、ここで明確にするように、テキストに対して従属的、または同格であるいくつかの挿図類が含まれていても、事実上、テキストが優先する。

一枚ものの出版物は通常は、折り込まないで読むように意図されている。(上記ホルダーの定義を参照) 一枚もの出版物の転記についての指示は 1 F, 形態的記述についてのそれは 5 B 1 を見よ。

State.* (異刷) ある印刷シートからなる、または出版者によるケーシング [くるみ本] 中の 1 コピーまたは 1 グループで (同じ刷りまたは発行のなかでの) 他のシートまたはケーシング中の他のコピーとは相違点があり、別個の出版作業であることに出版者が一般の注意を向けたくないもの。

Title proper. (本タイトル) タイトルページ (またはタイトル代替物) に表示されている形式の出版物の主タイトルで、別タイトル (alternative title) またはタイトルページ上、主タイトルのまえにある副次的タイトル情報が含まれる。この定義では、並列タイトル (parallel title), および主タイトルのあとにあるタイトル関連情報は、それが本タイトルと文法的に結合していないかぎり以下の要素と同様に除外される: 責任表示, 版表示, 記述対象の出版, 頒布等を含む表示, シリーズ表示, 価格, 祈願文 (pious invocation), 紋章 (devices), アナウンスメント (警句および献辞を含む), モットー, 保護表示およびその他その出版物のタイトルの部分としては考えられない情報。

いくつかの個別の著作を含む出版物の本タイトルは総合タイトルである。いくつかの個別の著作を含む出版物で総合タイトルを欠くものは本タイトルをもつものと考えない。

Variant. (異版) 同一の版の一つ以上のコピーと書誌的に重要な相違のあるコピー。この用語は刷, 別刷, ないし異刷についていう場合がある。

* アスタリスクを記した定義は G. Thomas Tanselle's "The bibliographical concepts of issue and state," in The Papers of the Bibliographical Society of America, 69 (1975), p. 17-66. から採用した。

注 記

- 1) 議会図書館においては1800年までに出版された図書については一貫してこの規則が適用される。それよりあとの出版物にたいしては一般の AACR 2 本体が適用される。
- 2) 議会図書館はこの規則のもとでの情報転記においては一般に現代区切り記号の慣例に従う。ISBD の区切り記号を採用することによって区切り記号が続いたり、また重複するような結果となる場合は情報源中の区切り記号を省略する。
- 3) 議会図書館が、ここで、また以下の規則で言及している印刷設備には MARC キャラクターセットで利用可能なキャラクターが含まれる。
- 4) 出版地表示中の地名補記にかかわる当該規則およびこれ以降の規則では、その名の現代英語形式またはその出版年に適合する形式を選ぶこととする、例えば、1913年以前にこの市において出版された著作に対しては、St. Petersburg である (Leningrad ではない)。

- 5) ただし, “London printed, in the year 1742” のような印刷事項は London printed : [s.n.], 1742 のように転記することとなる。4 B 2 を参照
- 6) 当該規則およびこれより後の規則の適用においては, 現行の統一的著作権法の制定以降 (米国では 1870 年以後) の国において出版された著作についてのみ表示されている著作権登録年を使用する。このような法律制定以前の著作権登録年は, それが望ましければ, 注記エリアに記録してよい。
- 7) 黒色は 1 色として数える。
- 8) Gaskell, Philip. A New Introduction to Bibliography / Philip Gaskell. —New York : Oxford University Press, 1972; or, Oxford : Clarendon Press, 1974. “Reprinted with corrections.”
- 9) ALA 稀観本および手稿の規準委員会は LC との協力のもとに, 標準的な引用形式のリストを作成中である。完成すれば各種の注記について利用が可能となろう。
- 10) 議会図書館の場合, 目録作成において古版本の “fingerprint” を定めたり記録することはしない。
(兵庫教育大学助教授)

一橋大学社会科学古典資料センター *Study Series. No. 11*

発行所 東京都国立市中 2-1

一橋大学社会科学古典資料センター

発行日 1986年3月31日

印刷所 東京都八王子市石川町 2951-9

三省堂印刷株式会社

